臺灣日日新報

三共の國產藥品

我三共は明治三十二年鹽原氏の創業にして爾來茲に三十有餘年、常に優秀なる純良藥品の製造販賣を以て目標とし、研鑽努力を怠らず、幸に大方の信認を得て順調なる發達を遂げ、今や自家製品のみにても別記の如き多數を算する現狀であり、その何れもが治療界に必要缺くべからざるものたることは言を俟たないところであります。

就中、高峰博士(讓吉氏)發見のタカヂアスターゼの如き、アドリナリンの如き、前者は强力消化素、消化酵素の寶庫と云はれ、後者は生理學の研究上に一新紀元を劃したる發明品と謳はれ、共に學界並に治療界に重用せられてゐます。又鈴木博士(梅太郎氏)發見のオリザニンは實に世界的ヴィタミンBの始祖であり今や脚氣治療劑として特殊榮養素として重要なる位置を占め、河豚の毒素にして治療界に神經痛其他に賞用せられつゝある田原博士(良純氏)發見のテトロドトキシンの如き皆權威ある世界的研究の發明品であります。

藥品として輸入を不可とする製品例へば乳酸菌製劑の如きは逸早く明治四十四年にその研究を完成し、ラクトスターゼと命名して治療界に提供し、又吾社が輸入防遏の目的を以てせる著名のものに六〇六號製劑即ちアルサミノールあり、ネオアルサミノールあり、肺炎の化學的療法劑レミジンあり解熱鎭痛藥オボピリン(特許三共アスピリン)あり、オキシフル(過酸化水素液)あり、共に何れも純國產としてその品質に效果に舶來品に優るとも劣ることなき價値を持つて居ります。

その他和漢藥の研究品としては鎭咳祛痰藥ブロチンあり、丁幾越幾斯類あり、特殊の研究發明品として著聞するものに、强心利尿劑パンギタールあり、水銀驅黴劑イマミコール及ネオイマミコールあり、肝油製劑三共肝乳あり、吸着療法劑アドソルビンあり、解熱消炎劑タカモールあり、又最近山川博士(章太郎氏)の注入用脂肪榮養劑ヤノール、佐藤博士(彰氏)發見の肝臟解毒ホルモンヤクリトンあり、大橋、渡部兩博士研究創製の脾臟ホルモンリエナリンあり、何れも治療界に注目され現に汎用せられつゝある製品であります。

淸酒の釀造上に推奬せられつゝある乳酸並に貯藏上必要とせらるゝ防腐劑サリチール酸は共に我國產業界に重要なる役割を持つ、此兩品も亦輸入品のみなりしが、彼の歐洲大戰を機會に我社が絕大なる努力と犧牲とを拂つて完成し、今や品質性狀共に完全なる國產品として釀造家間に知られてゐます。

我三共の經營方針を約言すれば、堅實漸進主義であります。從つて其製品の如きも學理に立脚したるものなるか乃至は貴重なる經驗の敎ふる有效藥に限られてゐます。故にその廣告宣傳の如きも所謂賣らんが爲の弊に陷らざるやう細心の戒心を加へてゐます。

三共の今日ある、內に前述の經營方針あり、外に大方の信認の存したることに基づく、將來益々內社礎を固め、外大方の信賴に背かざらんことを期するもので一層の後援支持を希ふ次第であります。

東京市日本橋區室町

三共株式會社

簡單に三共の藥品を說明せる「三共とその藥品」(價格附)と題せる小册子あり御希望の各位には此新聞名記入申込みの方に限り進呈す。

三共の國產藥品便覽

○……劇藥　●……毒藥

催眠、鎭痛、鎭痙、鎭靜劑
イソイブロミン / •鹽酸ヒドロコデイン / クロレトーン / ユニピリン / ブロームカリウム錠 / ブロームカルチウム注射液 / •エクスペクト錠 / •テトロドトキシン / •鹽酸モルヒネ注射液 / 安息香酸ベンチール / •セダロン / •ヂエチールバルビツール酸 / •セダチザアール / •クレノイジン / アタキシン / 三共エフエドリン / エンフジン / アナルギン(賣藥) / •エンスパモール / •アレプシン錠

麻醉劑
•ネオテシン / •鹽酸コカイン液 / •スピカイン

滋養强壯劑
〔一〕含鐵製劑　糖衣規鐵丸
〔二〕肉製品　リーバス / カロピス / カルピン
〔三〕脂肪油製劑及其誘導劑　高橋氏改良肝油 / ネーロール / 三共肝乳 / 三共ヴイタミンA / •三共燐肝油乳劑 / ヤノール / 三共ヴイタミン錠
〔四〕有機性燐劑　ユーヂリン
〔五〕ヴイタミン劑　オリザニン / 强力オリザニン / 三共ヴイタミンA / 三共ヴイタミン錠
〔六〕其他　ヘモグロビン錠 / オスゲン(千秋氏骨粉) / グリコナール錠 / グリコゲーン / 三共榮養糖 / ナーロール

健胃消化藥
パンクレアチン糖衣錠 / タカヂアスターゼ / 三共ソーダミント錠 / エデラ / アタキシン

食慾亢進藥
エデラ / スピナチン / タカヂアスターゼ

强心劑
•パンギタール(ヂギタリス製劑) / •ヂギトール(十倍强力パンギタール末) / •製粒ヂギタリス葉 / •ヂギタリス葉末 / •特製ヂギタリス丁幾 / •ヂギカール / カムフル油

•安息香酸カルチウムカフエイン / •安息香酸ナトリウムカフエイン液 / •アドリナリン結晶 / •同液、錠及注射液 / •エンスパモール

利尿劑
尿素 / ビスチン / •テオフイルリン醋酸液 / アケビン

止血藥
乳酸カルチウム / チオノールカルチウム / クロールカルチウム / 滅菌クロールカルチウム溶液 / •アドリナリン(結晶) / •同錠、液及注射液 / 滅菌ゼラチン液 / 滅菌カルチウムゼラチン液 / リエナリン

脚氣藥
オリザニン / 强力オリザニン

瀉下劑
蘆薈ヤラツパ丸(糖衣) / •甘汞錠(小兒用) / グリセリン坐藥 / •フエノールフタレイン寒天 / セラガール錠 / ラクリス

止瀉劑
オイペリン / タンニン寒天 / •エクスペクト錠 / アルバルタン / 三共精製炭 / アドソルビン / オイトルミン末 / •同液及注射液

治淋劑
〔一〕(內用及注射藥)　フエリカール / プレノリン / 純白檀油 / ラウテリン糖衣錠
〔二〕(外用)　•チオノール銀液(チオタルガン) / 尿道用リムフオミン / フルオキン / •アルバルゴール

腸寄生蟲驅除藥
ヂゲルミン(糖衣丸) / ネマトール / 四鹽化炭素(テトラタン)

防腐藥
〔一〕內用劑(胃、腸、尿防腐)　ラクトスターゼ / ウワウール / 過酸化マグネシウム / アドソルビン / 三共精製炭
〔二〕口中消毒藥　オキシフル

家庭用オキシフル(賣藥) / フオルモラクチン錠
〔三〕外用劑(一般皮膚病藥、消毒藥)　易溶性硼酸錠 / •トリクレゾール / オキシフル / 家庭用オキシフル(賣藥) / 過酸化硼砂 / 過酸化亞鉛 / クロラミンテー / 特製クレゾール石鹼液 / 三共特製亞鉛華 / デルマトピン / サリチール酸 / デス・ザルベン / ロトーン / サノラ(賣藥)
〔四〕トラホーム藥　•可溶性枸櫞酸銅
〔五〕防腐消炎劑　チオノール / チオノールカルチウム / シツコル(賣藥) / ノザオテール / グリテール / グリテール・パスタ / アンチフロヂスチン

特殊消毒藥
〔一〕キニーネ劑　鹽規糖衣丸 / オイフツシン / レミジン / タンニン酸レミジン / •フイラリジン / 鹽酸レミジン / 鹽規糖衣丸 / •テコイフン / サリチール酸レミジン / •サナキシン / シナマヒン
〔二〕サリチール酸劑　オボピリン / サリチール酸 / サリチール酸ナトリウム
〔三〕水銀劑　•イマミコール / •ネオイマミコール / •小兒用甘汞錠 / デユレ氏處方花柳病豫防軟膏
〔四〕砒素劑　•カコヂリン / •カコヂル酸曹達注射液 / •ネオアルサミノール(滅菌蒸餾水) / •アルサミノール(苛性ナトロン液)
〔五〕クレオソート劑　チヤホツキン / フアゴール / ブノイミンカルチウム
〔六〕酵母製劑　アウトチイメ
〔七〕其他　ビリフオルム / リムフオミン

治癩劑
レプロール / レプロシン

變質藥
イクイロヂン / 燐酸ヨードタンニン合利別 / ヨードカリウム錠 / 沃度タンニン合利別 / 沃度カルチウム液 / 無水硼砂餅 / サプロヂン / 滅菌リンゲル液 / 滅菌リンゲル氏鹽 / 生理クロールナトリウム液

鎭咳祛痰劑
フスタギン / ブロチン / ブロチンボンボン(賣藥) / •アスプチン / •テコイフン

百日咳藥
オイツツシン / •テコイフン / •メラヒン / シナマヒン / ブロチン / ススタキン

肺炎藥
•サナキシン / レミジン及甘草劑 / チヤホツキン

解熱藥
鹽規糖衣丸 / オボピリン / •複方アンチフエブリン錠 / 鹽規糖衣丸 / サリチール酸ナトリウム / サリチール酸レミジン / ユニピリン / アピレキジン

ロイマチス藥
クレノイジン / アナルギン(賣藥)

捻挫打撲症治療藥
クレノイジン / アンチトルヂン / アンチフロヂスチン

利膽藥
アピレン錠

惡阻治療藥
ユーゴール / オリザニン / オイトルミン / ゲネグランドール / ゲネスチプトール / ヤノール

鼻科特殊藥
ルル / 鼻科用ヘミシン / •アデフイン

白帶下治療藥
ワギノール

耳科特殊藥
オキシフル / 家庭用オキシフル(賣藥) / •オチトール

葡萄狀球菌病藥
オクソチン(內用) / デルマトピン

瘰癧橫痃藥
リムフオミン / •プボノール

疔癰藥
カルブンゲン(外用) / 同軟膏 / オクソチン(內用) / デルマトピン

軟性下疳特効藥
エリナコール

花柳病豫防藥
デユレ氏處方花柳病豫防軟膏 / ボノギン(賣藥) / フルオキン

眼科特殊藥
グリココール酸ナトリウム / •三共硝酸銀溶液

汗疱、凍傷藥
カンチロス / 同軟膏 / ユグリーン / デス・ザルベン / ロトーン / デルマトピン

發毛藥
セーミン錠(內服用)

瘢痕軟解藥
•ナルペリン

角質除去藥
スピール硬膏

皮膚刺戟藥
三共芥子パスタ / アナルギン(賣藥)

消炎劑
乳酸カルチウム / タカモール / クロールカルチウム溶液 / サンガール

催乳劑
ラクチフエリン / ママイン

アメーバ赤痢藥
•沃度蒼鉛エメチン丸 / ビリフオルム

陣痛促進劑
チンツール

糖尿病藥
ジヤムブルシード

調味料
サツカリン錠

銀劑
•チオノール銀液 / •アルバルゴール

ヨード劑
イクイロヂン / 燐酸ヨードタンニン合利別 / ヨードカリウム錠 / 沃度カルチウム液 / 沃度タンニン合利別 / •沃度蒼鉛エメチン丸 / サプロヂン

カルチウム劑
乳酸カルチウム / チオノールカルチウム / オスゲン(千秋氏骨粉) / 沃度カルチウム液 / タカモール / クロールカルチウム / 滅菌クロールカルチウム液 / ブロームカルチウム注射液 / ブノイミンカルチウム / •安息香酸カルチウムカフエイン / 滅菌カルチウムゼラチン液 / サンガール

臟器製劑
ゲネグランドール / ゲネスチプトール / エデラ / •アドリナリン結晶 / •同錠、液及注射液 / •テトロドトキシン / ラクチフエリン / ヤクリトン / リエナリン / サビエニン・M

吸着劑
アドソルビン / 三共精製炭

丹毒外用塗布劑
カンチロス / 同軟膏

痔疾治療藥
ヘミシン / アリヘミン / •ネオイマミコール

佝僂病藥
•三共燐肝油乳劑

疣贅除去藥
コイコラクミン

坐劑類(膣及肛門病)
グリセリン坐藥 / アリヘミン / ワギノール

滅菌溫度確認劑
ステリール

血液型確定用品
ヘモタイプ

防臭劑
オドレス

化學藥及試藥
バガール(乾燥細菌培養基) / ペプトン / 苛性ナトロン液(15%) / 土屋式蛋白試藥 / レントゲン用硫酸バリウム / フエーリング氏液(第一、第二液) / フエノールズルフオンフタレイン溶液 / コレステリン / アミールアルコホル / ズルフオサリチール酸 / ズルフオサリチール酸ナトリウム

害蟲驅除藥
•コクゾール

其他の藥品
含水ラノリン / タンニン酸アルブミン / 枸櫞酸アムモニウム / ズルフオイヒチオール酸アムモニウム / 澱粉 / キブス / 硬製石鹼 / •フオルマリン / グリセリン / ヘキサメチーレンテトラミン / [illegible] / 重炭酸カリウム / 重酒石酸カリウム / 硫酸マグネシウム / ナフタリン / ナフタリン球 / 重炭酸ナトリウム / 結晶重炭酸ナトリウム / クロールナトリウム / サリチール酸ナトリウム / 次亞硫酸ナトリウム / •フエノールフタレイン / 乳糖 / 人工カルルス泉鹽 / タルク / ワセリン / 酸化亞鉛 / 亞鉛華澱粉 / 馬鈴薯澱粉 / 純クロールナトリウム / 三共枸櫞酸ナトリウム

釀造用品類
乳酸(釀造用75%) / 酸性燐酸加里 / 特製サリチール酸 / 複方ユーキリン / クラリツト

細菌製劑
T.A.B.ワクチン

丁幾類
•アコニツト丁幾 / 苦味丁幾 / 芳香丁幾 / 橙皮丁幾 / 安息香丁幾 / •カンタリス丁幾 / キナ丁幾 / 複方キナ丁幾 / 桂皮丁幾 / •コルヒクム丁幾 / •ヂギタリス丁幾 / •特製ヂギタリス丁幾 / 林檎鐵丁幾 / 複方ゲンチアナ丁幾 / 龍腦丁幾 / •ヒヨス丁幾 / •吐根丁幾 / •ヨード丁幾 / 稀ヨード丁幾 / 大黃丁幾 / 水製大黃丁幾 / セネガ丁幾 / •莨菪丁幾 / •ストロフアンツス丁幾 / •番木鼈丁幾 / 纈草丁幾 / 蘆薈丁幾 / 番椒丁幾 / 阿仙藥丁幾 / コセニール丁幾 / 黃連丁幾 / サフラン丁幾 / 過クロール鐵丁幾 / 五倍子丁幾 / ゲンチアナ丁幾(局方) / 纈草丁幾 / 無色ヨード丁幾 / ロベリア丁幾 / •商陸丁幾 / 遠志丁幾 / クアツシア丁幾 / 海葱丁幾 / •麥角丁幾 / 生薑丁幾 / ミルラ丁幾

越幾斯類
ゲンチアナ越幾斯 / 甘草越幾斯 / オリザニン越幾斯

流動越幾斯類
•麥角流動越幾斯 / 龍膽流動越幾斯 / センナ流動越幾斯 / ウワウルシ流動越幾斯 / セネガ流動越幾斯 / カスカラサグラダ流動越幾斯 / コンヅランゴ流動越幾斯

軟膏及パスタ劑
硼酸軟膏 / 黃色石炭酸軟膏 / 硫黃軟膏 / コロイド銀軟膏 / ヘブラ軟膏 / 水銀軟膏 / イヒチオール軟膏 / ボノギン(賣藥) / •强發泡膏 / ウイルソン軟膏 / ウイルキンソン軟膏 / 亞鉛華軟膏 / 木タール軟膏 / タールパスタ / グリテールパスタ / 三共芥子パスタ / デユレ氏處方花柳病豫防軟膏 / ロトーン / アリヘミン軟膏 / アナルギン(賣藥) / サノラ(〃) / デス・ザルベ / ボノギン(賣藥) / カンチロス軟膏 / カルブンゲン軟膏 / デルマトピン軟膏

粉末及散劑類
橙皮末 / •カンタリス末 / •莨菪越幾斯散 / •可溶性莨菪越幾斯散 / •番木鼈越幾斯散 / キナ皮末 / 桂皮末 / 蓽澄茄末 / アラビアゴム末 / コロンボ根末 / ゲンチアナ根末 / 龍膽根末 / •吐根末 / 甘草末 / 大黃末 / 健胃散 / 驅蟲散 / 生薑末 / 白糖散 / 芳香散 / 複方甘草散 / 小兒散

硬膏類
單鉛硬膏 / 松脂硬膏 / 莨菪硬膏 / スピール硬膏

液劑類
醋酸アムモニウム液 / クレゾール石鹼液 / クレゾール石鹼液(特製) / 過クロール鐵液 / 醋酸カリウム液 / •亞砒酸カリウム液

酸類
硝酸 / 稀硝酸 / 飲料炭酸 / 氷醋酸 / •石炭酸 / •流動石炭酸 / •防疫用石炭酸 / 枸櫞酸 / •濃鹽酸 / 稀鹽酸 / •純鹽酸 / •硫酸 / 稀硫酸 / •純硫酸 / 酒石酸 / 乳酸 / サリチール酸

油類
落花生油 / 肝油(三共) / 亞麻仁油 / オレーフ油 / 蓖麻子油 / 胡麻油

舍利別類
アルテア舍利別 / 橙皮舍利別 / 桂皮舍利別 / 吐根舍利別 / セネガ舍利別 / 大黃舍利別 / 遠志舍利別 / センナ舍利別 / 單舍利別 / 生薑舍利別 / 燐酸ヨードタンニン舍利別 / ヨードタンニン舍利別

果實蜜類
れもん蜜 / いちご蜜 / ばなな蜜 / みかん蜜 / あんず蜜 / りんご蜜

酒精及酒精劑類
酒精 / エーテル精 / 亞硝酸エーテル精 / 芳香アムモニア茴香精 / 樟腦精

酒劑類
•コルヒクム酒 / コンヅランゴ酒 / •吐根酒 / 赤葡萄酒

脂肪類
豚脂 / 安息香豚脂 / 牛脂

藥用石鹼類
カリ石鹼 / 藥用石鹼 / [illegible]

水劑類
アムモニア水 / •强アムモニア水 / 石灰水 / 防疫用石炭酸水 / 桂皮水 / 茴香水 / フオルマリン水 / •昇汞水 / 薄荷水 / •杏仁水 / 三共パスチ水 / 薔薇水

化粧品
ベイラム / ベビーパウダー / ベルセリン / エレクトラ香水 / ラベンダ石鹼 / ペナンジ石鹼 / ペレンデヤ石鹼 / たばこや石鹼 / サユリクレンザー / サユリコールドクリーム / サユリオキシフルクリーム / サユリ化粧クリーム / サユリフエースクリーム / サユリ煉白粉 / サユリ水白粉 / サユリ粉白粉 / サユリの香水 / サユリ水クリーム / サユリスキンローション / サユリねり紅 / サユリポマード / サユリベーラム / サユリ香水 / サユリヨーモトニツク

鎭咳祛痰　絕對無害性　作用緩和

ブロチン

呼吸器病にして咳嗽、喀痰を伴ふ凡ての場合に賞用せらる。老人幼兒にも安んじて用ひ得られ好評嘖々たり。

(說明書進呈)　液・末・錠・糖

ヴィタミンBの始祖

オリザニン

各型脚氣、乳兒脚氣等をはじめ、重病經過中の榮養障碍人工榮養兒の發育不良乃至榮養障碍、姙婦嘔吐、姙娠脚氣等に卓效あるを知られ、其他ヴイタミンB缺乏に基く凡ての場合、例へば食慾不振、筋無變、便秘、浮腫、神經系の障碍等に適用せられつゝあり

(說明書進呈)　液・末・錠・越幾斯・注射液各種

三共痔劑(坐藥と軟膏)

アリヘミン

內外痔核を始め其他肛門病一切に於ける炎症、腫脹を去り、疼痛をしづめ、出血を止むるの效果顯著なるは實驗醫家間に定評の存するところなり(說明書進呈)

(特許)　飲みよき肝油

三共肝乳

虛弱兒に對する無二の强壯劑

水、溫湯と牛乳際に均等に混和し、佳快なる芳香と酸味とを有し、不快なる肝油の臭味なし。故に肝油嫌惡者も容易に服用し得る特長あり。

說明書進呈　260瓦入　600瓦入

無比の强力消化酵素

タカヂアスターゼ

消化不良に因する總ての胃腸疾患並に消化の催進によつて榮養を增進せしむる要ある凡ての疾患に應用せられ比類なき卓效あると認めらる。タカヂアスターゼは單なる澱粉消化酵素にあらずして實に蛋白、脂肪其他多種多樣の消化酵素を含有する唯一の消化酵素なり。

(說明書進呈)　粉末・錠劑・鹽化西安あり

神經榮養及强壯劑

ユーキリン

人體に缺くべからざる燐の多量とカルチウム及マグネシウムとを含む有機性燐化合體

神經の榮養强壯の目的には勿論、一般虛弱者、衰弱者等の健康增進の目的に推奬せらる。

(說明書進呈)　(粉末、錠劑、顆粒各種)

駈引き難澁の停戰會議
我軍の撤收時期につき 果然彼我の喰ひ違ひ
英米側の斡旋で辛く攴へ けふ午後再會議

【上海九日發電通】九日の停戰本會議は午後五時開會殘されたる唯一の問題たる我軍の撤收時期の問題に就き討議を継續した即ち七日の本會議で得た三案に關する我が代表の請訓に對し

我政府は 第一案を採用し上海及上海附近の狀態が平靜となり我居留民の生命財產保護に充分なりと認めらるる場合而して斯くの如き場合を六ケ月又はそれ以前に到來するものと期待しその時に於て一月二十八日以前の線に撤收するとの日本側の聲明書に就き討論したが

支那側は 第一案の聲明を發することには賛成するが六ケ月を今少しく短縮すること並に我聲明の字句及び文章を選ぶことを主張し且つ右に代はる代案を提出した、之に對し我代表は右代案の上程並に討議を拒絶し會議は將に決裂に瀕したがこの時ランプソン英公使とジョンソン米公使の兩氏は交々發言して斡旋し討議を継續した結果支那側屈伏して第一案の字句を僅少修正して國民政府に請訓することを約し我方は最後案に修正を許すか否かは重大なるため我態度を保留のまま次回は十一日午後三時開會と決し六時四十五分散會した

我代表部請訓 【上海九日發電通】我代表部に於ては帝國政府の意向に依り九日の回訓が最後案であり一歩も讓歩すべからずとの確信により支那側の非法の字句の修正を僅少たりとは言へ容認すべきか否かに就き午後七時から公使館で協議を遂げ七時四十分終了したが會議の經過及び修正點を政府に報告し同時にその取扱ひ方に就き請訓した

英公使の修正案受諾
十日重光公使に回訓を發す

【東京十日發電通】既報九日の停戰會議で英國公使ランプソン氏は帝國政府がこの會合に於て日本軍は上海及びその附近の事態が平常に復するを待つて一月二十八日以前の地點に撤收する用意あることを聲明す而して帝國政府は六月乃至それ以前右の如き事態の現はれんことを希望すとの修正案を提示したるため芳澤外相は十日軍部との協議の結果右修正案は原案と本質的に異なるものでないことを認め調停者の立場を尊重し修正案受諾に決し即時重光公使に回訓した

コンミュニケ發表 【上海九日發電通】第十四次日支停戰本會議散會後左のコンミュニケが發表された

本會議は午後五時から六時四十五分まで日本軍撤退最終時期に關する第一案に付き問題の困難を除去すべく討議をなしたが次回は十一日午後三時から開會と決定した

十一日の會議で愈よ手打となるか

【東京十日發電通】政府は停戰に關するイギリス公使ランプソン氏の修正案を受諾したので日本の關する限り會議も圓滿な結果に到達する見込立つた、然して支那の態度如何が會議成否の分岐點であるが支那の回訓も十日に到達し居ることとなれば十一日午後三時からの正式會議は最も注目すべきである、支那の態度に對し外務當局は支那內政事情もあり此際停戰會議の決裂乃至不成立を許さざるものがあるから支那政府も承認するものと見て居り十一日の會議を以て愈々手打となるものと見られてゐる

九日會議での 第一案修正要點

【上海九日發電通】九日の會議で第一案に加へられた修正の要點は何等中に日本人居留民の生命財產の保護に關し安心を得る時期に至れば日本軍は一月廿八日以前の云々、とある字句に對し支那側から

右の字句を字義通りに解するに於ては日支人間に個人的の爭ひあるとか又は日本人暴行者が土匪に殺害された場合等も總て日本軍が永久に支那に駐兵する口實を與へる結果となるとて右の削除を要求し中立國側も中に立つて協議の結果一般的の字句を以て原文の意味を表現するを可なりとし日本人を外國人と訂正したものと見られる

滿洲國政府が 顧維鈞の入國拒絶
學良、國民政府狼狽

【新京十日發電通】聯盟調査委員一行に隨行する顧維鈞の滿洲入國を滿洲國外交部總長謝介石氏は拒絶して居るが張學良及び國民政府は狼狽し [illegible] 謝介石氏は國民政府外交部に正式拒絶の通電を發信した

甚だしく困惑 顧維鈞は 余は聯盟より依囑されたもの故滿洲國が余の入國を拒絶するは調査委員を拒絶すると同じことだ と頑張つて居るが九日午後四時 [illegible]

謝外交總長の通告
遂に何等效を奏せず

【北平十日發電通】リットン卿は滿洲國政府が顧維鈞を回避するとの報道に對し滿洲國の意見如何に拘らず顧維鈞を同行すると語つたと支那新聞は報じてゐる、從つて謝外交總長の通告は何等效を奏せず滿洲國としての面目は失はれた結果となる模樣で之に對し滿洲國が如何に出るか支那側は注目してゐる

聯盟委員の 調査報告は
青島に於て作成か

【北平九日發電通】調査委員一行は十五日當地發奉山線で滿洲に入 [illegible]

山本氏は受諾しやう
痔疾は五、六日で癒る 小川平吉氏談

【東京十日發電通】小川平吉氏は [illegible] と見られてゐる山本条太郎氏は九日夜の首相との會見に於て動き難い根本方針に向つて意見を交換した程で痔疾も五、六日間で癒る程度なれば山本氏としても結局受諾するものと見られてゐる

軍部の不滿激化
山条氏推薦に反感を持つ

【東京十日發電通】滿鐵總裁更迭問題に關し荒木陸相は九日午後四時首相官邸に犬養首相を訪ひ內田總裁の辭職は已むを得ずとするも滿洲問題中にあり且つ決定を見るべき重大問題あり、且つリットン卿以下の調査團も近く滿洲に行くので今暫らく留任を希望すと勸告したるに犬養首相も諒としたので軍部はこの方針で進むものと看做したるに拘らず政府は突如山本条太郎氏を候補に押し立てて遮二無二推進まんとする態度を明らかにした結果軍部の不滿愈々激化せんとする氣配あり、山本氏は總裁として就任濟の曉軍と軍部の間に相當波瀾を見る模樣である

山本君は四月頃入院する模樣でもあるからこの方は大したことはないが、[illegible] 山本君も決めてゐない、又軍部の事情をよく考慮した上何れかに決定する積りだらう

軍部反對を押切り 飽まで山条氏推擧
犬養首相の肚決まる

【東京十日發電通】犬養首相は山本条太郎氏を滿鐵總裁に起用するに決し九日午後八時半山本氏を密かに官邸に招き同氏の蹶起を促した結果山本氏は考慮を約して辭去した犬養首相は軍部の反對あるも飽まで同氏の蹶起を促す決意をしたので結局山本氏の就任を見るであらう

植民地人事に 野黨大憤慨
徹底糾彈を敦圍く

【東京十日發電通】民政黨では最近內田、江口兩拓務正副總裁更迭に對する政府の失態を初め植民地人事行政に關する政府の失態を頗る憤慨し在京幹部間に [illegible] として近く正式に [illegible] 五月の特別議會にて [illegible] 政府を徹底的に糾彈する筈

首都新京に 建國植樹
外觀美化の爲

【奉天十日發電通】滿洲國は首都新京の外觀美化のため [illegible] 三萬五千本の [illegible] 記念植樹をなすこととなり [illegible]

牛肉崎の三號井 俄然瓦斯大噴出
一晝夜一億五千萬立方尺

[illegible]

調査委員は 大連經由か

【奉天十日發電通】調査委員一行が奉山線に依るか大連經由に依るかは [illegible] 山海關で滿洲國軍は顧維鈞を引留むる惧れあり且つ奉山線は馬賊の危險もあり一行は大連經由となるのではないかと見られてゐる

注目されてゐる
張發奎の上海入り

【上海十日發聯合】南京で蔣介石と協議をとげた廣東第四軍長張發奎は [illegible] 上海入りに際し注目されてゐる

大賊團
天寶山分署に迫る

【間島十日發聯合】二道溝より退却した大賊團は天寶山の我警察分署を襲撃せんとし一方頭道溝子の我警察分署は他の叛亂軍に狙はれ危險迫つたので同分署員は天寶山分署に引揚げ警戒の嚴重を敷いてゐる

我飛行隊 爆撃開始

【敦化十日發電通】我飛行隊は十日朝來官兵第一旅の王德林部隊に對し爆撃を開始した

愛兒取戻しに 焦慮のリンデー
うまうまと騙されて 十萬圓をフイ

「トレントン（ニュージャーシー州）九日發聯合」リンドバーク大佐は一ヶ月前誘拐された愛兒に關し本日警察當局の手を通じ左の如く正式發表した わが兒ボーガスターの誘拐者判明したので子供の正確な所在場所を教へるとの條件で要求の身代金五萬弗（約十萬圓）を支拂つたが誘拐者の示した場所には子供は居なかつた

同別報【ニューヨーク九日發聯合】リンデー二世誘拐事件に關しリンデー大佐は誘拐者側の要求する身代金を支拂つたとの報傳へられてゐるが大佐は肯定もしなければ否定もしてゐない

玉里から臺東へ 初巡視の南總督
アリマンシケンを引見

【玉里特電十日發】[illegible] 初巡視第一夜を明かした南總督は [illegible] ブヌン族 [illegible] を引見し [illegible] 午後一時四十分官民多數の出迎を受け臺東驛についた

兒玉廳長から 廳治概要聽取
夜は蕃人踊を見物

【臺東十日臺本社特電】午後一時 [illegible]

軍司令官の 蘭陽初巡視
今朝八時臺北發

阿部軍司令官は十一日午前八時四十六分臺北驛發蘭陽地方に向ひ八日間の豫定を以て蘭陽地方及東部地方の巡視をなすこととなつたが隨行官として浦高級參謀、小林副官、宮下少佐、宮內副官などが隨行する

愛國機命名式

【東京十日發電通】愛國第九號第十一號、同十二號の三機の命名式は十日代々木練兵場で擧行された、尚同三機は寄附者たる富山、長岡、新潟各市を訪問親善飛行を行つた後近く東方面に向け出發直ちに任務に就く筈である

サルンニュース
阿里山新高山は 世界的公園
お馴染みの田村博士語る

【基隆電話】公園調査の田村剛氏が十日午前十一時半入港の大和丸で來臺したが昭和三年三月阿里山公園調査を終つて [illegible]

奇禍 [illegible]

國立 公園計畫に [illegible]

横須賀部隊 凱旋の途に

【上海九日發電通】去る二月下旬上海に到着閘北の戰線で奮戰した佐世保鎭守府陸戰隊第三大隊及橫須賀第一大隊は十一日上海發內地に歸還することとなつた

人事

▲總督出迎への爲出張中の本間總長は九日夜歸任した
▲林佛國氏　十日內地より歸臺
▲田村剛氏（林學博士）十日來臺（鐵道ホテル）近く國立公園候補地タロコ峽に赴く
▲山崎麻吉氏（ライオン齒磨小林商店大阪支店長）十日來臺（鐵道ホテル）
▲永野幸太郎氏（新竹州警務部長）十日來竹即日新竹へ
▲田口清行氏（日本石油技師）十日內地より歸臺（吉野）

煉齒磨の大衆化を企圖
山崎麻吉氏談

[illegible]

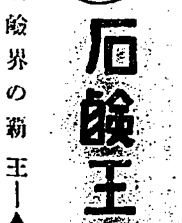
シナチク

[illegible]

開業（內外全部改造）御料理 快樂

大阪商船

近海郵船

▼永遠に若さを保つ―▲

▼化粧石鹼界の覇王―▲
石鹼王妃
NO.10

糖業ページ

北部の糖業に一大光明を認めた
宜蘭製糖の歩留記録

昭和製糖宜蘭工場では昨年九月二十二日、三日及び同地方にのみ襲來した暴風雨の被害に依る損害多大な……

倒伏蔗

……

中南部

各地に於ける歩留の成績を見るに大要左の通りである

三月十五日	一四・二五
同十六日	一三・八六
同十七日	一三・五五
同十八日	一三・七六
同十九日	一四・二〇
同二十日	一四・三三
同二十一日	一四・三二
同二十二日	一四・二五
同二十三日	一四・二二
同二十四日	一四・二五
同二十五日	一三・八五
同二十六日	一三・七五
同二十七日	一四・〇〇
同二十八日	一三・七一
同二十九日	一三・五四
同三十日	一四・一二
同三十一日	一三・五一
四月一日	一三・六一
同二日	一四・一一
同三日	一四・二五
同四日	一四・〇二
同五日	一三・八七

米産地

……

最近急

……分甲當十二、三萬斤位迄の晩植直立蔗園のみである

晩植直立蔗園が最も歩留良好
早植は却って不經濟

雨量の

多かつた歳とい へども直立蔗園……

二月初

……

一歩を

……

一道の

……

八十二翁の今昔感

私の子供時代は山場、番仔寮、海口等の……

製茶機械に火災保險
七年度から

總督府では製茶事業改善のために……

露領方面の漁業用傭船料は
前年よりも安い
海運界の夏場は悲觀

【大阪九日發本社特電】四月十五日に例年の如くカムチャッカ漁業が開始されるので

工船は

目下その準備に……

日露漁

業の入札は最近……

屏東正米の漫談

……

新竹州
海岸地方の砂防造林と
地方民の聲

新竹州にては海岸砂防造林に關し關係各部落有力者に就き海林前の状況、造林事業と部落民の意向、現況、造林の歴史、將來の希望等を聽取し今後の事業遂行上參考に供する事としたが其二、三を擧げ……

限りなき砂防林の恩惠

村民一致して保安林保護に

銀行の合併促進
臺銀の配當を大藏省が認めぬ理由も明になった

臺灣銀行の配當問題が島内に於て……

行詰りは

大減資を

臺灣の商

臺灣銀行

大阪地方

六年度の基隆驛
客車收入は減少 貨車收入は増加

基隆驛につき調査するに六年度に於ける客貨輸送量及收入は左の通りである

客車

乘車人員 八十七萬三千八百七十一人

降車人員 七十七萬三千五百六十六人

客車收入 四十萬三千八百四十四圓八十錢

貨車

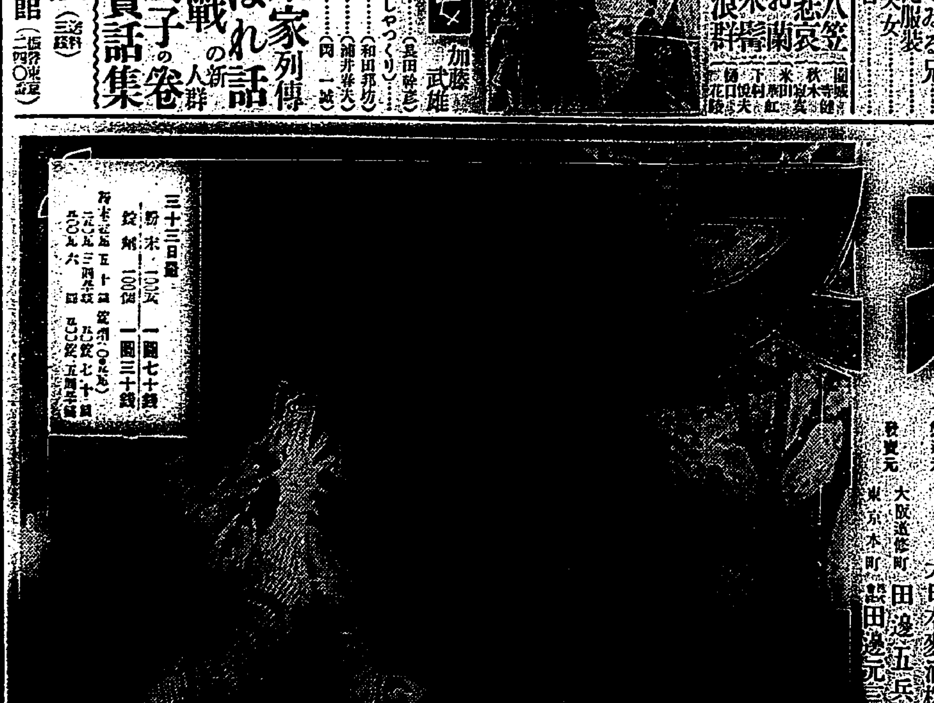
臺南州の社會教化巡回講演
成績極めて良好

關領印度の茶輸入附加税
實施期は未定

鋼材五月物
建て据置

臺南市本年度メートル法宣傳
▽方法を替へて……

軍部應援の防空戰爭小説
帝都撃滅？
敵機襲來
嗚呼肉彈三十六勇士
日◎國交斷絶!!
いつかは來るべきその日恐るべき精鋭なる敵機の帝都襲撃である
林聯隊長の憤死
滿蒙發展大座談會
壹千圓開店法と利殖法公開
夕雲の果に 長田幹彦
妖魔の繪暦 大佛次郎
大番頭小番頭 佐々木邦
曙歌 加藤武雄
逆境の妻 池谷信三郎
ぬけかけ戀慕 大倉桃郎
惑女の蒼穹の門 牧逸馬
隱密七生記 吉川英治
待合室 ロマンス
愛の十字架 野村愛正氏大力作篇
青春よ！朗かなれ……鈴木彦次郎
輝やく町村を巡りて
半島の結婚式を語る女
◇現代蒐集家列傳
◇劇壇こぼれ話
◇春のリーグ戰
◇女優高津慶子の巻
◇春の怪奇實話集
朝日 五月號
一册五十錢
東京日本橋 博文館



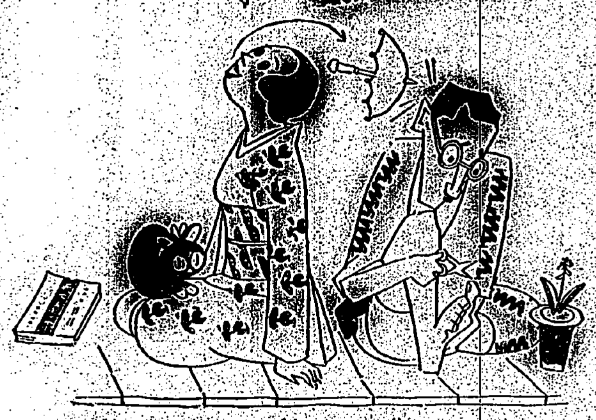
專賣特許
エビオス
愛兒の發育
外見ばかりで眞の健康は判斷出來ない。ぶく／＼肥へるだけでなく嬰兒から成年に達する迄、年齡相應に骨格も筋肉も十分に伸び發達せねば眞の健康と言へない。殊に腦組織の發育は最も肝要なことである然るに子供の一般性として食物に好、不好が多く、偏食の習慣により、榮養補給が均等を欠き、圓滿な發育を遂げないことが多い。けれども發育成長に必要な榮養を綜合的に有するエビオスを與へて養育した兒童は、偏食による榮養欠陥を救ひ、骨格、筋肉の生成を立派にし、頭腦の發達を優秀にする。就學兒童がエビオスの服用により良成績を擧げるのは多數の例に見受るところである。
低温乾燥に據る唯一の完全酵母劑
治癒力の驚くべき増加
抵抗力、体力の増加
精力、氣力の旺盛
胃腸疾患 脚氣 肺結核 發育不全 母乳不足 虚弱、衰弱 等の諸症に最上の藥劑である
藥學博士 馬越幸太郎氏指導 農學博士 橋谷義孝氏監製
製造元 大日本麥酒株式會社
發賣元 大阪道修町 田邊五兵衞商店 東京本町 田邊元三郎商店
三十三日量 粉末一〇〇瓦 一圓七十錢 錠劑一〇〇個 一圓三十錢

臺日漫畫

第十二卷（五百〇七號）

僕には自信がある。キツトよく乘りこなしてみせるから見ておつてごらん

佛知らずの若者　空に鳥あり、水に魚あり、どうだ此度の日曜には、どつちにせうか

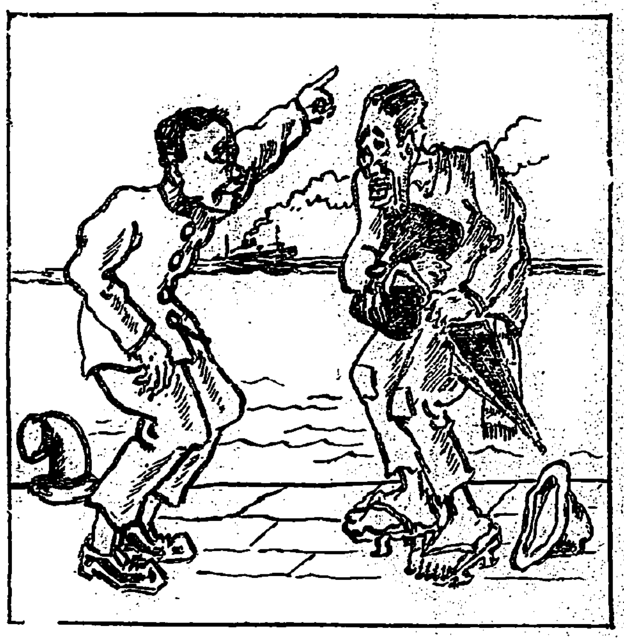


一難去つて又一難　彼氏「どうやら羽根も付けずにごまかして通して來た、やれ〳〵有難いことちや」彼女「ネエ、君郎、パッ……が必要になつて來たわ」彼氏「オホツ」

【保險申込】　方に「ご病人やありませんか」ペタ子「病人は言膝ですが、妾の市中保險に加入なのです」　保險屋「是非、保險なさる」

模範唱歌（育澄）　さる官學官何等とかいふ高官が、一日某校校長を訪問して曰く「近頃の唱歌も歌詞だか、曲譜の如きは、誠に軟弱淫蕩的で、善良なる小國民を育するに甚しい誠に寒心に堪へない、校長さん、それに氣がつかんとは怪しからん」と怒鳴り込んだ、そこで校長先生「では、どんな唱歌がよろしいでせうか、ご參考迄に……」と恐縮した某高官「そんな存しないでしたら唄つて聞かせます、オホン、日清談判破裂して品川乘り出す吾妻艦、西郷死するも彼れが爲め……」校長「よく判りました」

午前二時　ルンペン「旦那、醉拂つてる……、一脚して行きね……醉つて奴つて、鯨るにや未だ勿體ない」



【妙な湘論】　甲「オヤ〳〵、ルンペン君、君なんか來たつて、就職は駄目だよ、何故勞働へ行かないんだい」乙「ルンペン生活へ行くにしても、人もあれはあるものだ、ルンペンに常識を得てから行かうと思つてネ」

間島匪賊勢猶猖獗
我部隊今曉突擊西小城子
敵匪將襲龍井村局子街

九日局子街電。西小城子之匪賊總數二千名。我軍由空陸兩方面內薄中。敵利用森林地帶。猛烈射擊。不容易退却。我頭道溝部隊。與茂山部隊相呼應。九日早曉將突擊之。天寶山方面匪賊。我主力出動于頭道溝及百草溝方面。乘此機會。匪賊將襲擊龍井村或局子街。已見南下。王德林軍主力。恐與合體。總形勢重大云。

二道溝戰鬪方酣
匪賊損害甚大

九日局子街電。二道溝方面戰鬪。至今朝猶繼續。銃砲聲日下殷々。匪賊損害甚大。我軍有若干死傷者。

花蓮港
產糖益增
約四十八萬擔

本期製糖作業。因原料運料增加。本五月中。得終了與否。尚未能知。本期產糖豫想額。較前期四十一萬二千擔。約增產一成。按有四十五萬擔左右。第以原料增加。與調整改善。糖分益高上。東廠期以上作績。平均約一成三分。結局本期產糖額。料突破四十八萬擔。若達此額。較前期產糖額。實增有六萬八千擔。爲花蓮港製糖所創立以來增產之記錄。生產費假定七圓。每擔利益十圓。若二圓。則有十三萬六千圓云。

壽山警官
療養所
按四、五月頃興工

高雄州警務部。依然察救濟團補助經費。築建下級警官之療養所于市內壽山公園。經得該州警務部長及督府警務當局間諒解。將決定自新年度。着手工事。州當局現準備中。與工期諒在四月下旬。或五月初旬。按至九月頃告竣云。

艋舺慈惠義塾
卒業式學藝會
招募新生

艋舺慈惠夜學義塾。來二十四日午後七時。將假龍山公學校講堂。舉第六回卒業式。式後開學藝會。現在學生二百名。今回卒業生男女十三名。一年間塾費須一千圓。官廳約交付助成金五百圓。其餘不足。則由塾主或一般寄附。新年度欲再募集男女生六十名。凡十歲以上者。可於二十六七兩夜七時至九時之間。由保護者率到義塾。按同塾創立者講師等數名。爲貧民子弟教育。努力十年間。物質精神。犧牲不少。啟主任致師黃

樹林濟安宮
保生大帝遶境

海山郡鶯歌庄樹林。照年例將於來四月二十日（舊三月十五日）。恭迎該地濟安宮保生大帝遶境。本聯發氏。訂今回移轉於艋舺俱樂部。諸多設備。花費百餘圓。此際慈善家若肯援助。方敢擴張事業云々。

畫報徵詩

本社畫報徵詩。此回依左記方法。請於本月二十五日以內。惠賜珠玉。寄交本社漢文部爲幸。

題目　双生
七律　不拘韻
葉書每枚一首

全國學校衛生會議
訂五月中開於金澤市

文部省體育課。決與校衛生會。開全國聯合與校衛生會議。本年決定來五月八、九兩日。在金澤市。開第十一回總會。審議文部大臣之諮問事項。並各團體提出協議事項。第一日參加者。道府縣市郡區等各種學校衛生團體（學校醫會。學校齒科醫會等）代表者參加團體。以其團體名。各代表者住所氏名。象提出議題。至四月十五日。向石川郡聯學務部內同會準備委員長處報名。第二日參加者。於代表者及各種學校衛生團體會員大會。希望演說者。抄錄其題目。將所屬團體名鈔氏名。至四月十五日報名。

花卉陳列會

臺北園藝同好會。決于來十五、六、七三日間。在臺北陸軍偕行社。開春季花卉陳列會。希望會員外出品云。

翰墨因緣

▲郅江吟社。第十三期課題。計得稿三百六十一首。經雜訪構、游子仙兩氏評定。左右三十名。列左。左一臺中丁竹修。右一竹川何鐵峰。左二右十五華僑賴六壬。右二王竹修。左三同人。右三東勢賴金龍。左四中壢彭祝堂。右四左七二水陳劍垣。左五彰化張銘鶴。右五九曲堂許成章。左六賴六壬。右六楊梅會鴻楨。右七何鐵峰。左八右二十四華僑廖辛妹女士。右八楊梅劉文苗。左九宜蘭吳炳丹。右九豐原廖海蜘蛛。左十華僑范仁駟。右十新庄張斎生。左十二王竹修。右十一左十七張斎生。左十二臺北吳金作。右十二鍾小英瀾。左十三賴心丹。右十三張銘鉎。左十四西沈梅岩。右十四大甲陳秋澄。左十五華僑廖子嘉。左十六。九曲堂蔡爾昌。右十六大甲黃啓茂。右十七關西陳子春。左十八右三十。二水陳秋農。右十八新竹郭茂松。左十九南投張雲崖。右十九賴六壬。左二十臺中劉燕雲女士。右二十賴六壬。又前期俠妓之詩。因主人往汕頭未回。以致展緩云。

小說　碧城奇案（八）

話休絮煩。且說劉九到了縣署。遞了一張呈。單告「韓保泰於去年八月間。走死他表弟吳四。如何餓括」等情。並不連累方氏。知事當即飭警士二人。到韓家傳差。原告留此聽審。兩個警士。帶了傳票。直奔韓家。比及到了。那保泰和方氏。正吃午飯。猛可吃了一驚。不由分說。這警士。早縛了保泰。然後從懷裡掏出一張傳票。念給保泰聽。保泰只嚇々叫苦。做聲不得。兩個警士。硬逼帶走。方氏開言便道。「拙夫犯法。諸不了吃官司。二公跋涉前來。免不了疲乏。權且休息一時。吃過飯兒。再走不遲。也如叫小婦和丈夫。得說幾句話兒。」看官。這回劉九。爲何不牽連方氏。原來他只要把保泰推入獄裡。回頭再逼方氏和他交好。他若不肯時。再以同謀的罪威嚇。所以交上。只告保泰一個。也是他弄巧成拙處。閑話少說。且說當差的本來是些色迷。兩個警士。那裡禁得方氏一頓米湯。登時允許道。若果快飯。只要快些。方氏早是諾々連聲。更卷袖殷勤的。打了兩個手巾把。請警士揩臉。隨後溫了一壺酒。炊熟雞鴨。炒了一鍋粳米粥。片時菜好飯熟。警士要來。方氏道「小婦向二公別無求哀憐處。只是拙夫。今日的官司。只怕死的頭多。活的頭少。小婦要遠送他一程。懇請方便方便。」警士又是吃他的殷勤。便道這倒使得。話要簡捷。且說警士帶著保泰。方氏步不離的跟著。那兩個警士。也不好意思呵斥。只得由他。行了一程道。「你來這來。我有些句話。對你說。」警士以爲保泰自知罪者。橫豎不能逃脫。也便由他去。只見他二人果被而談。一邊前走。一同說著。警士但只留心他的繩索。也無別可理會。他與方氏直說。他丈夫到縣衙。那時已是紅日西沉。兩個警士帶保泰去交差。方氏去找個店兒。安歇下。次日知事提出保泰開審。保泰只供方氏知情。別無他詞。當即收監。傳到方氏。知事問道。「你丈夫殺人。你知情否」方氏回稟道。「恩官在上。聽稟。小夫殺人。殺人的是劉九。如今事已至此。諸不得小子並臉。只得實訴底裡。省可免屈了丈夫。（未完）

會事

▲新竹商工會。去九日午後六時半起。在商品陳列館。開商工業振興座談會。爲商業大會之報告云。

▲新竹郡六家庄聯合指導養雞講習會。訂來十三日上午十時。在舊庄役場內保甲聯合事務所。由宮崎郡技手臨場。對修了者五十二名頒證書。授與式。是日有修川講師。對修了者。開養雞講話。併開養雞之實地練習等。

是非

某人力車夫之女。與支旅館廚夫。生兩子。是皆出於細民家庭。環境不良。事非干己。望勿騰舌。以自損陰騭。（勸善道）

屏東街某甲。年四十。養女年僅十二。豈可使之賣淫。莫怪街民憤嫉。斥其不倫。（發憨色鬼）

某甲營雜貨店。妄竟伊父做保正。言他店是非。雖日同業相妬。亦不應如是欺人太甚。（商業不等）

彰湖某庄保甲聯合會書記。太無責任。且妄自尊大。勤務時間。不守規律。概於午前十一時頃。卽開所歸宅。甲氏有事。非常不便。望更一層勉勵。便民如何。（李某忠告）

無腔笛

▲臺南商場生意。邇來一張一弛。不大見進展。際此正頭。雜貨。服裝等類。漸入於需用期。然新業者多期得一轉機。而內地及北部大商。則每於此重要關頭。來南販賣。市商雖力謀對抗。競行廉賣。終非其敵。徒望其捆載而去。市商對於是等大商之來。實深受其大打擊。且彼等所售商品。至爲廣泛。爲期雖促。售款則多。一經其販賣後。市與有關之商店。頓見靜寂。而顧客心理。大多迎新棄舊。凡同一價格。同一品質之商品。亦謂外來貨佳。恒捨此就彼。今回三越、松井、相繼來南。市商深以爲苦云。

▲臺南放送局。開設後成績大佳。近資請架設者。日見增多。該局辦事處。因創始之初。暫假市會議室。者番爲期聯絡便利起見。已於去八日。遷入局內。亦卽移於是處執務。現際市內到處尾々之音。大有宏筵戶誦之概。然遼距離之音波。恒爲所混。故欲除島外放送之音。均須加設分隔器云。

▲島內各中等級學校。入學之難。莫如高校之尋常科。前本年臺南某公校。競合格二名。可謂異數。致能之努力。父兄心理。皆非常感激。反是成績不作之與校。莫怪保護者倍象口嘖々。又本年臺高非零敗。聞有加藤某者。東大醫科入學之成績。學術合格。以患肋膜炎。附一年間靜養。然後許之入學。故表面上。依然與弘前。松山等爲零敗云。

ラヂオ欄

今日の番組　ＪＦＡＫ　四月十一日（月）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表
【八・〇〇】〔國家泌報（東京）〕
【九・三〇】家庭百科問答▽鶏の卵と家鴨の卵との榮養價は同じですか
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立▽小鯛のムニエル
【一一・〇〇】日用小賣値段（臺北市八板西門市場發表）臺南市西市場發表
【一二・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）（臺北測候所發表）

午後の部

【〇・一〇】放送局報、ニュース
【〇・二〇】慰問娯樂時間（レコード演奏）獨唱歌、「花は咲くのに」（四家文子）二、「赤いグラス」（德山璉）三、「チャップリン」（羽衣歌子）四、「靜かな森の中で」（金色假面）五、「モン・パパ」（淡谷のり子）六、「のんき本陣」（二村定一）七、「夜の酒場に」（德山璉）八、「悲しみの天使」（四家文子）
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間（東京）（臺北のみ）「大隈重信」市島謙吉
【五・三〇】通俗天文講座（臺北のみ）第一講、天文學の進歩、日本天文同好會幹事見元了
【六・〇〇】子供の時間子供科學講座「ネオン・サイン」西村眞司
【六・三〇】ニュース（東京）
【六・四五】故大隈侯國民葬記念式典（日比谷公會堂より中繼）狀況（東京）（日比谷公會堂より中繼）若槻禮次郎、床次竹二郎、德富猪一郎
【七・四五】ラヂオ・ドラマ（東京）
―（大隈重信侯の夕）―
「大隈重信」（中村吉藏作）一、明治廿二年初秋外務大臣官邸 二、明治四十二年七月橋場總頭山
【配役】大隈重信（丸山定夫）英國公使フレーザー（伊達兄二）加藤秘書官（島田敬一）若木次官
（德川夢聲）烏尾小彌太（三島雅夫）副島種臣（中村榮二）寺江山縣有朋（小澤榮）西村（欣山楓二）原田一道（嵯峨善兵）後藤象二郎
大隈兒外城（黑田昭明人臣）（高校正之助）司會者（吉岡光次郎）その他所謂世界大勢及男女大勢
【八・三〇】泰天より大放送局機況（西條八十作詞、山田耕作作曲）三、鎮が鳴ります（北原白秋作詞、山田耕作作曲）三、鎮西小唄（野口雨情作詞、中山晋平作曲）獨唱坂部小一郎、伴奏前田延
▼端唄その他（臺南）一、端唄うす墨、二、同淺くとも三、同わしが國さ四、二上り新内、唄と三味線岡門園ヤス、同門國太郎
【九・一〇】時報△氣象通報臺北測候所發表
△翌日ニュース（臺北のみ）△放送局報ニュース（臺北のみ）△臺南新報ニュース（臺南のみ）△公示事項知事（明日のプログラム發表

【午後六時】

▼子供科學講座
「ネオン・サイン」
西村眞司

今日のお子供さんの時間は科學講座で、臺北第一高等女學校の西村先生が「ネオン・サイン」の話をされます。これは大人が聞いても面白いお話で今夜の都會に鮮かに輝かしく照りかがやいてる美しい廣告燈は主にこのネオン・サイン（ネオン燈）です。臺北の町では榮町の屋根の上や、明治製菓、日本ビクター、コロムビアの廣告などがネオン・サインですあの光りは霧を通しても遠くから鮮かに見えるので、飛行場の夜間照明などには是非必要のものですこのネオン・サインはいつ頃に發明されたものでせうか、またどう云ふ理由であの様な光りを發するのでせうか、それは放送の時にくはしくお話し下さいます。御入用の圖解を見て聞いて下さい

（ネオン・サイン圖解）

端唄その他【午後九時頃】

端唄　うす墨
端唄　淺くとも
端唄　わしが國さ
二上り新内
唄と三味線　岡門園やす
岡門園　國太郎

今晩の臺南よりの端唄と二上り新内、最初の端唄「うす墨」と三番目の「わしが國さ」は唄が岡門園やすさん、三味が同じく國太郎さん、「淺くとも」と最後の二上り新内は、唄が國太郎さんで三味線がやすさん

獨唱【午後八時四十分】（臺南放送局）

獨唱　坂部小一郎
ピアノ伴奏　前田延

今晩の八時四十分以後は總て臺南中繼である、最初が獨唱で、坂部小一郎氏は臺南に在つて熱心に聲樂を研究されてゐる人で、こんどが初放送、伴奏は前田延氏である

濱の娘鬼（西條八十作詞）（山田耕作作曲）
夕にアマのうたふこと
「濱の娘鬼みつけた
女は黄色いパラソルで
男は青麗の鉢すがた」
朝にアマのうたふこと
「濱のおひびきはかなしや

鐘が鳴ります（北原白秋作詞）（山田耕作作曲）
女と見たは月見草
男は花の背と
鐘が鳴ります　かやの木山に
山は與空　逸みかね
一つ星さへ　ちらつくものを
なぜにちらりと　出て見えぬ

鎭西小唄（野口雨情作詞）（中山晋平作曲）
見せてやりたや北九州を
ヨイコラショく
山にや石炭町には工場
進々にやヨイコラショイく
ヨイコラショふねがつく
ヨイコラショく
出來ることなら彦山さまよ
ヨイコラショく
女ひとりの細く上な風を
男泣かせにヨイコラ　ショイく
ヨイコラショく
工場地帯の北九州は
ヨイコラショわしやたのむ
ヨイコラショく
夜さへ明ければ男の肩上
鐘のひびきにヨイコラ　ショイく
ヨイコラショ日も暮れる
ヨイコラショく

中繼子供の時間【午後五時】臺北のみ

▽お話　大隈重信　市島謙吉

今日のおちいさい方の時間の中繼も大隈さんのお話です。市島先生は若い時から終生大隈さんのお傍にあつた人で、大隈さんのお話を話ふには最適任の人です。今は早稻田大學の名譽理事をしてゐられます

今日の内地中繼は「大隈侯の夕べ」

【午後六時四十五分】

一、式典の部　狀況、日比谷公會堂より中繼
一、同　若槻禮次郎
一、同　床次竹二郎
一、同　德富猪一郎

今日の内地中繼は大隈重信侯の夕べと云ふので、故ニュースも十五分間に縮められて一晩中大隈侯に關した放送である
故大隈侯國民葬記念式典（日比谷）七時四十五分より一時間
七時四十五分より八時三十分まで

ラヂオ・ドラマ

大隈重信（中村吉藏氏作）

一、明治二十二年初秋外務大臣官邸
二、明治四十二年七月橋場總頭山

今晩の大隈重信侯の夕に特に書き下した中村吉藏氏の力作である二幕あつて最初が大隈外務大臣の時それから二十年後の橋場總頭山となつてゐる。なほこのラヂオドラマには解說もつく。大隈侯に扮するのは丸山定夫氏で、同氏は小山内薰氏の築地小劇場生立の俳優でラヂオ・ドラマでは既にお馴染の力強い演出で名がある。その外から云ふものにかけては定評のある大東兒城氏が後藤象二郎氏の役を大臣、その他伊藤兒二、小澤榮、島田敬一などの出演で登場人物も素晴らしく大勢、東京放送局近來にない大がかりのラヂオドラマである

（照明三越特別）園太郎

通俗天文講座【午後五時三十分】（臺北のみ）

日本天文同好會幹事　見元了

本日から六回連續で左記の日取りで放送されることになつた豪灣に於ける天文學の權威である見元氏が極通俗的に話さるものである
第一日（四月十一日月曜）天文學の進步
第二日（四月十三日水曜）天文と諸學科
第三日（四月十五日金曜）天文と氣象とは別
第四日（四月十六日土曜）地球と月と太陽
第五日（四月十八日月曜）動く星と動かぬ星
第六日（四月十九日火曜）宇宙は有限なり

月やく

止り全快の御禮

ありとあらゆる藥や器械を用ひても効の無かつた私の永い間の月やく止りが僅か三日の服用で身體に溜りし惡い血が下りて止まつて全く健かになりました。同じ悩みの皆様に御知らせ致します。

京都市竹屋町高小路東入
石井とく子

東京醫療器械製作所
東京市牛込區通寺町二十二番地

◇鼻が高くなる

▲隆鼻器無料貸與
人生の花と云はれる大切な鼻がこの世の内で一番目につく
▲だんご鼻▲低鼻▲獅子鼻▲其他鼻の形のよくなる新器械

珍具

獨身男女の最高慰安
兵庫縣西宮市外五木加島屋

職業

大阪市東區 文祥社

人絹友仙

京都市 松原商店

小資本で確實に儲る

通信事務員募集

男女年齢十六才以上小學校卒業程度

鳴原精香水

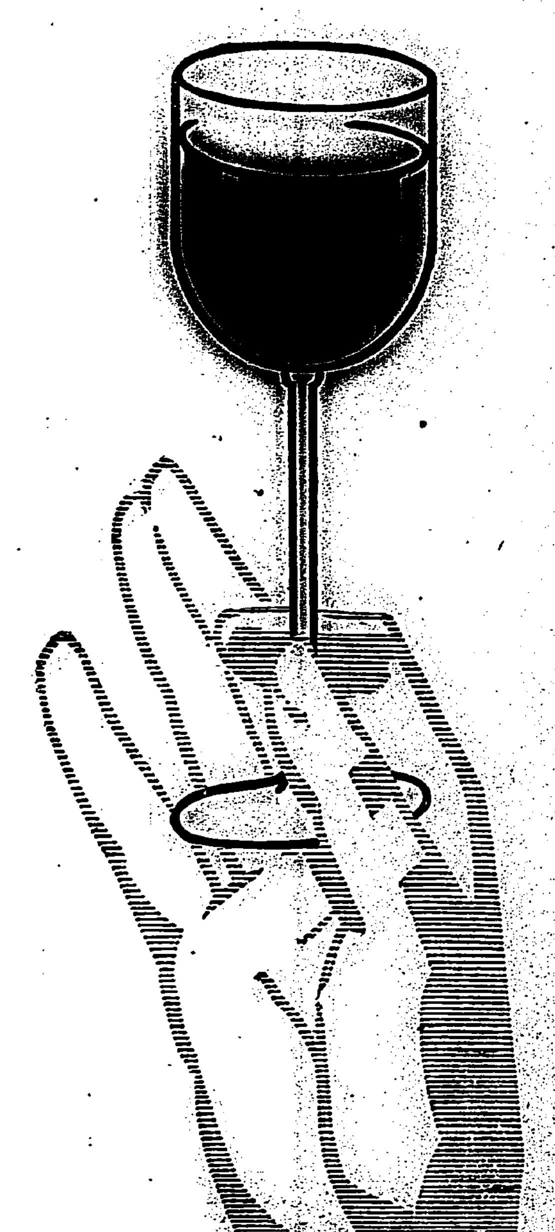
齒痛に頭痛はカオガンで直る

◎品質、效果共に天下一品

ハミガキ
粉と煉

赤玉ポートワイン

既に滋養
而して
美味！
而も
未だ
一杯を
少しと
するや？



血壓亢進症の治療に

（内服二十四日にして的確に血壓を下降す）

ラケツトの御選定なら

臺灣日日新報社
運動用品部

文藝春秋　五月號

定價

オール讀物號

狸囃子
わしが國さ（信州の巻）川島方子・鳩山春子
千人針　心をこめた彼女の千人針　瀬戸英一
蛇の目法師　大島伯鶴
新作落語　銀の盃
滿洲上海後日物語
ユーモア主義
ラヂオのオイラン
高座
全國主要列車時刻表あり
四郎五郎先生の話
お輕と定九郎　平見悍
仇討伴奏團
大講談　運命物　春雷　沖野岩三郎
菊池寛
目黑競馬豫想
昭和烈婦傳　三角寛
實話　野球選手が罪を犯す迄
噂の人　有賀長文・宣統帝チャップリン
戰死
齋藤道三殺生傳　直木三十五
骸骨は告白する
春のリーグ戰・豫備知識
人妻は何故盜まれたか？
西鄕吉之助東下り
四十男
屍體を愛撫する
市街戰と獅子
大岡政談
長庵と坊主

文藝春秋社

臺灣に於ける「シクラメンの栽培法」

臺北 樗木彦三

臺灣の早春に於てスヰートピーが花壇の裝飾であれば、[illegible]お近くあつて陶磁やベランダを飾る女王は何と云つても

シクラメン であらうと思ひます。あの南洋土人の酋長の冠りの様なまるで篝火の燃え立つかの如き壯麗な花、實に崇高で優美な彼女には誰が恍惚たらざるものがありませうか。それが内地では絶對に温室でなければ見られない花を、現在では安々と露天の下で見事に作り得るのですもの、[illegible]ないですか。[illegible]氏の[illegible]として地中海に突出するイタリーの山々にこのシクラメンの野生[illegible]その壯麗さはまるで宮殿に[illegible]とか。一度是非行つて見たいものです。和名「豚のまんぢう」と云ふのは、北球根を豚が好むから來たものであります。

種類

元東京府立園藝學校の先生である[illegible]氏は之を在來種（一）パーシカム（二）イベリカム（三）カウム、歐洲種（一）アフリカナム（二）[illegible]（三）[illegible]と分けてゐます。然し我々が普通栽培してゐるものはパーシカムで、之は更に咲き方によつて（一）パーシカム咲（二）パピリオ咲（三）ロココ咲に分たれますが、このパピリオ及ロココに至つては[illegible]の域に立入つてゐるもので栽培初步者は先づ普通のパーシカムを作つて慣れば間違なく成功致します。花色は白色系、桃色系、紅色系の三系に分れ之等は更に濃淡や絞や覆輪や種々變つた色を出すのであります。

蕃殖法

之は實生法によりますと播種してから開花まで十四五ヶ月も[illegible]ますが、[illegible]での私の研究は未だ[illegible]の如きは殆どこの方法によつてゐる[illegible]ので[illegible]。そこで私は[illegible]

種球の鉢植方法

[illegible]先づ種球は[illegible]二年生の一等級を買入れます。それは三、四年球が[illegible]我々アマチュアーは少し位金は高くても何でも一等級を買入れることが[illegible]。寸の[illegible]の深さに植込むのであります。その際の鉢土は腐葉土五、[illegible]三、砂二位の割合の培養土に[illegible]土に二割ひきで元よりこの培養土には數ヶ月前に[illegible]油粕[illegible]を混合し更に[illegible]芽がそろ〳〵伸び初めたら[illegible]堆肥（油粕や[illegible]）を[illegible]かに一回位施しこの[illegible]勢ひがつき葉が相當繁茂し初めたら更に之を鉢土のまゝ[illegible]

◇シクラメン◇

鉢植法

球根を植込むには先づ[illegible]底四五分位の厚さに瓦片を敷き其の上に培養土を[illegible]に適した土のころ〳〵土を鉢の三分の一位まで入れ其の上に[illegible]の[illegible]を入分目位に入れて種球が土の表面より上に三分の一位出る位の深さに植込むのであります。[illegible]シクラメンの種球は[illegible]つて決して球根ではなく根はその球部の下部より[illegible]に出るので

つて五六十日に[illegible]するのであります。この際の培養土は[illegible]のものに幾分腐葉土や[illegible]を加へて用ひます。

前述の通り[illegible]球を地上に出して[illegible]植込むのであります。そして[illegible]の[illegible]の如何によつて[illegible]して時々[illegible]ります。[illegible]して[illegible]に致します。[illegible]適當な灌水と[illegible]に充分當る[illegible]て日光に充分當てた[illegible]かして又充分かけると云ふ式で[illegible]いつも鉢土をじめ〳〵させてゐた[illegible]く作り[illegible]の[illegible]鉢土を用ひなければならぬので[illegible]す。[illegible]に對する技術がここに必要を感ず

草花栽培

の什は[illegible]ここにある[illegible]ものです。つまり私の作り方は全く[illegible]の少しよりまづくて[illegible]ふ。つまり[illegible]の子の育て方をやつて[illegible]合に結果に於て成功致して[illegible]るのかも知れません。然しそれに[illegible]過ぎ食はせ過ぎも悪いしそ[illegible]五個から十二月に[illegible]ラメンは[illegible]ます。そしていつも聰かしい[illegible]んだ私達凡夫の心をどんなに[illegible]ことでせう花が[illegible]ますと、次第に灌水の度合を少くして更に全く止め[illegible]して乾燥しきつた砂の中に[illegible]て再び[illegible]として四、五年間は[illegible]しい花を開くのであります。

南洋と臺灣との密接な産業關係（上）

人文、地文の共通點に著目して利用せよ

モルツカス島の成功者 江川俊治氏談

筆者江川氏は、大正九年以來蘭領モルツカス群島中のハルマヘイラ島カウに居住し、サゴ椰子林を經營しサゴ澱粉の製造、サゴ澱粉を利用して土人用製餡の製造に從事し別に水稻陸稻の耕作をなし一時は漁業をも經營したこともある。蘭領政府の求めに應じ研究所に於て[illegible]を試むる傍ら、研究所大學其他に於てルツカス方面の事情に就て[illegible]行はれてゐる研究調査で、氏の事業に利用せらるる點に就て熱心に研究中であつた

南總督は

赴任の始めに於て、臺灣は我が國南方發展の[illegible]地であることを[illegible]されたが、海に乏しい臺灣として頗る[illegible]した。私は久しく蘭領東印度に居住してゐるが、狹い島の中にばかり[illegible]るので知見が[illegible]察の一方面からして臺灣對南洋は如何に密接な經濟關係を有し、[illegible]に各々[illegible]とする運命のものであるかに就き、少しく述べて見たいと思ふのである。私は今回蘭印度より[illegible]の途中、偶々本島に寄り忙しく視察旅行を續けてゐるのであるがため、經濟が甚だ[illegible]的な[illegible]があるが、特に御[illegible]を御[illegible]したいのである。本島[illegible]は、第一地理上の距離と、いふ自然的な好條件のもとに置かれてゐるのと、次に又臺灣に於[illegible]ことは[illegible]

漢民族で

あるが[illegible]風俗、習慣[illegible]して[illegible]は[illegible]經濟上の勢力を占めてゐるのは同じく[illegible]共通してゐるものであることは[illegible]の多い點であると思ふ。[illegible]日常[illegible]の諸品が[illegible]如何に多種[illegible]であり且つ其處も[illegible]しいものであるかは一度び彼の地方に足を踏み入れた人の一様に[illegible]する所である。しかも[illegible]の歴史は、[illegible]恐ろしいもので、南洋土人の食料品[illegible]支那化されてゐるかといふことは、即ち今日の南洋移民が、支那式食料品を除くこと[illegible]が出來ないといふ事實によつて證明されるのである。北部に本島と

枚擧に遑

がない位である。それして特に注目を要すべき所で[illegible]に探究し、合理的に[illegible]ある[illegible]を占め得ることは明かで、之には臺灣に於ての[illegible]であると思ふ。[illegible]酒、[illegible]、[illegible]多[illegible]と同様に、南洋の特産物と稱する凡百の物產は、殆ど支那人によつて開拓されて來たものであるから[illegible]日本[illegible]ものは甚だ多いが、[illegible]南洋から[illegible]らない ため か、[illegible]なく、主として[illegible]支那人の手を經て、[illegible]ものすら少なくないといふことで

南洋企業

の[illegible]りの今日[illegible]あるべきもの[illegible]に於て一[illegible]の[illegible]であり、大きなる[illegible]を阻止し、[illegible]に[illegible]ないものである。[illegible]ける邦人の[illegible]業であると[illegible]に使ふものが多い[illegible]と思ふ。[illegible]の木[illegible]の方面から見れば[illegible]ラックも同じく[illegible]ある以上は[illegible]

椰子酒に

[illegible]

漁獲物の

[illegible]

到底香港

[illegible]

一層容易

[illegible]

土人達が

[illegible]

拋棄する

[illegible]

臺南州街庄園

內地優良村視察

臺南州の內地優良村視察團は十一日午後一時[illegible]路方面より[illegible]府十五[illegible]南州より[illegible]定を見た[illegible]

島內の石炭統計

並に值段比較

基隆炭鑛會社の調査に基く昨年[illegible]の島內炭[illegible]の通り[illegible]

昭和二年	一、八二	[illegible]
三年	[illegible]	[illegible]
四年	[illegible]	[illegible]
五年	[illegible]	[illegible]
六年	[illegible]	[illegible]

東亞の謎

（236）

作者 國枝史郎

畫家 伊藤順三

四組の自動車隊（六）

[illegible]

「ダット!」[illegible]

「ダット!妾よ!おダット!」[illegible]

「浮子さんだ!」

「御水の神父様だ!」

× ×

これより少し前のことであつた。小夜子は窓によつて戶外を見てゐた。[illegible]

「まあ」と小夜子は眼を見張つた。[illegible]

◇新刊紹介 なかだち◇

外交 [illegible]

看護婦 [illegible]

新入學・進級のお祝に

新築記念 大特價二圓五十錢（定價三圓五十錢）但し特價は四月三十日迄

安心して買へる教育界一致の推薦書

冨山房の詳解漢和大字典

服部・小柳・兩博士共著・全國中等學校千八百餘校指定辭書・發賣部數二百萬部突破!!

◇懸賞當選標語 學生生活の太陽◇

東京神田 振替東京五〇一番 冨山房

廣告は宣傳の近道なり

金モーリス 穀物膨脹機

農林省[illegible]

發賣元 ホウトク商會本店 大阪市[illegible]

クロネコの、品位あり、實質味ある

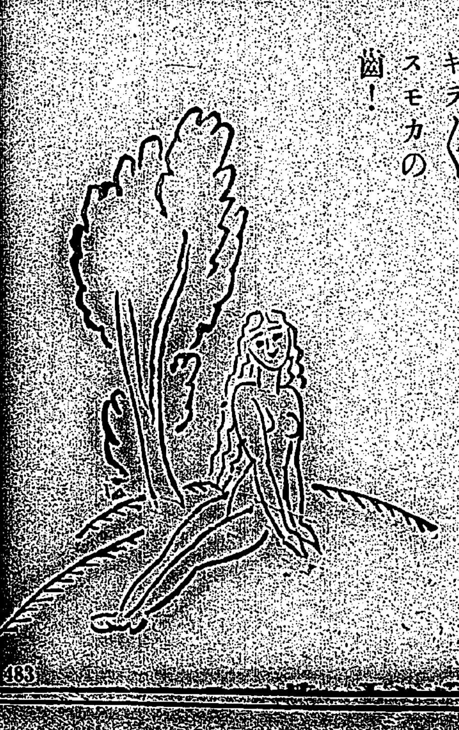
セーラーパンツ

スポーツ服裝商 大谷義商店 大阪淡路町一

（カタログ進呈）

タバコのみの 齒磨スモカ

春光キラ〳〵スモカの齒!



483

神域を冒して再度 御紋章を盜んだ怪賊

躍起になつた北署の大活動で 九日夜つひに捕はる

[illegible]なる動機か、或はそれ以上の陰謀でか三月三十日深夜[illegible]境内の石燈籠の御紋章四枚が何者かのために剝ぎ取られた盜難事件に引き續き四月二日の深夜又も同じ手口で[illegible]の怪異であるや[illegible]かる矢先、何んと云ふ不逞さ又復九日午前一時頃臺灣神社境内に忍び入り一夜の中に御紋章十二枚がはぎ取られたこと判明、躍起になつた北署刑事係主任水谷部長以下の諸刑事を督勵し市内各所を隈なく洗ひさらつた結果九日夕刻になつて市内大龍峒町三二四番地陳萬魁（二〇）の犯行であると推定、同日午後十一時頃大龍峒町を密行中の彼を發見逮捕されその罪狀を自白した

御紋章は碎かれて 汚物中に捨てらる

苦心を語る殊勳の陳刑事

石犯人陳萬魁（二〇）はは[illegible]ぎ取つた御紋章を碎いて汚物の中へ投げ棄てた點より陳の犯罪動機は最初から不敬の意思があるとも見做されてゐるが殊勳の陳深甲刑事は語る

大膽不敵な奴で、一夜の中に十二枚をはぎ取つた九日の夜は他の事件のために神社境内の警戒が出來なかつたのを知悉し我我の裏をかいてゐる點から犯人はきつと臺灣神社附近にゐる者で我々の行動を知つてゐたものであると推定し附近一帶をしらみ潰しに捜査した結果逮捕する事が出來ましたが殆んど徹夜一睡だに出來ませんでした

大外れた不敵な御紋章泥棒陳萬魁と陳刑事

不敬漢は これで二人目

神罰を蒙り二人共脫白

臺灣神社境内に於ける石燈籠の御紋章盜難犯人はこれで二人目であるが第一回は既報の昨年九月[illegible]に忍び入つた何[illegible]である。そして二人とも深夜を利用してはぎ取り陳深甲刑事のために擧げられ神罰を蒙つて二人とも刑事に追はれ[illegible]脫白してゐる（寫眞は[illegible]）

展覽會慰勞宴

【基隆電話】基隆市[illegible]完成記念展覽會の主なる關係者十一名は九日夜吉富市尹、小島助役、赤木[illegible]課長、杉田土木課長、村山[illegible]長外數名を料亭吉[illegible]に招待し[illegible]近江時五郎氏挨拶[illegible]吉富市尹の答辭あつて歡談時餘散會した

煙突男 降りる

【東京九日發東通】九日午前二時[illegible]馬町千住虎屋（黑川氏經營）の大煙突に上つた傳染男大[illegible]中村安郎は翌午十二時四十分頃自分でのこ／＼と降りて來たので警戒してゐた警官連にやつと安心させた中村はその場から表町署に送られたが取調べに對し秋父宮殿下近く[illegible]を迎へてたのが怪しからんと[illegible]として送局される模樣である

盛大に行はれた 臺北の花祭

市内は全くお祭氣分

臺北における釋迦降誕花祭り會は本年第十四回を重ね各宗寺院[illegible]信徒等の眼前も白熱化し

近來稀 なる賑やかさで

あつた、既報の如く午前七時花火を合圖に夫れ／＼準備に取り掛かつたが折柄の霧雨に出足を挫かれ[illegible]せるも、十時半頃より俄かに雨も幸く歇んだのでいよ／＼行列に決し消防隊の後に從ひ六金色佛旗を先頭に參列に繰き稚兒百五十餘名美々しく着飾り紅白の手綱を繰り[illegible]花御堂の白象を迎め各宗僧侶其中間に列び參人の苦に合し滿々として法華寺を出發し新起町より西門町を經て本社前に出で新公園の花御堂會場に向ふ白象に[illegible]せる誕生佛の前後よりは各宗寺院、日曜學校生徒の旅行列、樂隊、續いて大稻埕、萬華有志の行列等數丁に及び折柄の雲天にも拘はらず見物の群集雨を避り新公園入口の如きは辛を洗ふやうな雜沓を呈した、行列は正午漸やく會場に到着、諸員着席するや

洋樂社 に小松吉久氏式辭を述べ、讚歌を合唱して一同恭び禮拜をなし次に佛恩讚仰、稚兒日曜學校生徒の献花舞の如く終りて参列の稚兒に菓子を與へ[illegible]の親文朗讀、稚兒日曜學校總代の讚文獻歌、各來賓の讚佛等々滯りなく濟ませ午後一時散會した當日は公園の[illegible]には露店多數出張り子供相撲、音樂[illegible]等で祭禮氣分に湧り終日人足を絶たなかつた

新竹の花祭り

【新竹電話】新竹佛教[illegible]合會の主催で[illegible]降誕花祭は午前九時半本社[illegible]各花祭行事は午前九時半[illegible]出發音樂隊を先頭に内文兒童三百餘名手に小旗を持つて花祭の歌を歌ひながら行進ついで[illegible]

から[illegible]は公會堂内にお釋迦樣をまつり散華奉白[illegible]讚佛[illegible]者の讚佛等盛大な式が行はれ多數の參詣者があつて賑やかであつた

花蓮港の花祭

【花蓮港電話】花蓮港街各宗寺院合にて十日午前九時から昭和記念館に於て[illegible]花祭を行つたが[illegible]參會者[illegible]七十歳以上の老人二十餘名に對し[illegible]の[illegible]を贈り[illegible]正午過ぎ散會した

中條百合子女史 突如檢擧さる

シンパと睨まれて

【東京十日發東通】プロ文壇の女流作家中條百合子女史は今回プロ文化聯盟幹部[illegible]事件の重大關係者として九日午後二時市外高田町雜司ヶ谷の自宅より突如檢擧された女史は[illegible]共産黨事件の[illegible]シンパと睨まれてゐる

ダニウブの汎濫

【ベルリン九日發電通】ダニューブ河の汎濫でルーマニアの死者數百名と判明した

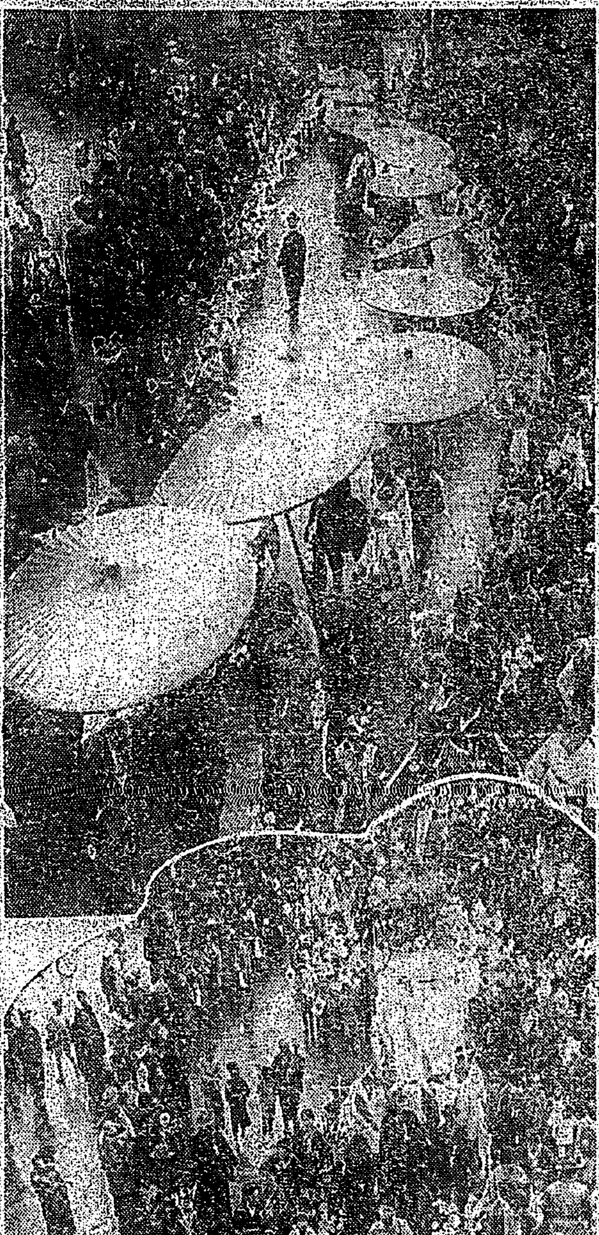
商工學校學科 試驗合格者

私立臺灣商工學校の本年度入學試驗學科試驗合格者は十日左の通り發表、口頭試問は來る十七日午前八時から施行の筈

例の阿諛と強がりと—— 調査員一行を迎へた北平

ここを先途の宣傳ぶり

【北平九日發電通】支那調査委員リットン卿一行は九日午後三時二十分天津發同六時十五分當地に到着し張學良の案内にて北京ホテルに入つた市中は國旗と歡迎旗で埋められ「歡迎リットン卿」[illegible]「中國民に生存の爲め日本軍閥主義と戰ふ」等の文字が掲げられ張學良の[illegible]の交通止を行つた、學良は十日午前大總統府[illegible]で晩餐會を開き一行を招待し第一次の意思表示がある筈



賑はつた臺北の花祭り……（上）は匂ほやかな慈雨の中靜々と渡る各宗僧侶（下）は白象の網とりすゝむ可愛い稚兒行列

商　科

[illegible]

工　科

[illegible]（計七五名）

——これは又あら手—— ばくだん無理心中

嫌がる藝妓の懷へ 點火の爆彈を押付け

【東京十日發本社特電】七日午後十時頃新潟縣根知村の木上忠雄（二七）は同村の料亭宜砂屋に[illegible]し同家抱藝妓文子（二[illegible]）を呼び遊興したあげく、文子を誘ひ出し根知川鐵橋附近にさしかかつた際無理心中をなさんと自分が先に死いらずを嚥下し文子に呑ませんとしたが之を拒絶したので大いに怒り無理矢理文子の口中につめ込んだ上懐中してゐたダイナマイトに點火し女の懐に突込しつかと抱きついた刹那大音響とともに爆發し忠雄は胸部一面に大火傷を負ひその場に悶絶し文子は右腕と肩から腕にかけて同樣見るも無殘な大火傷を負ひ悲鳴をあげつつ男の傍に倒れたのをこの音響に驚いて附近の人々が駈けつけ直ちに二人を病院に運び込んだが男は死いらずを呑んでゐるので生命危險、女は全治二ヶ月を要する重傷である、原因は男に借財が嵩み悲觀のあまり馴染の文子を道連れに無理心中を圖つたものである

市營バスの事故

溝に墜ちたが無事

市營バスが十日早朝臺北市兒玉町[illegible]司令官官邸前で溝に墜ち込み一時大騷ぎをなしたソレは同日午前七時四十分頃北二〇五二號に運轉手林嘉丁、車掌高尾[illegible]が乘込み乘客三人を乘せて富田町から臺北驛に向ふ途中司令官官邸前に來るや雨天續きで道路が軟かくなつてゐたために車輪が滑り其の路側の溝に後車輪が落ちて傾斜しそうになりそうだがたのでそれとなつたが幸にも一寸傾斜しただけで乘客にも何等異狀なく自動車部から救援隊が來て間もなく溝から引揚げ豫定通り運轉を繼けた

獨逸銀行總裁 狙撃さる……

犯人は二人組

【ベルリン九日發聯合】ドイツ國立銀行總裁ルーテル博士は他のドイツ代表一行とバーゼルに赴くべく本日當地停車場についた際突如二名の壯漢にピストルで狙撃されたが幸ひに一彈が腕を掠めて院線た、犯人は直ちに逮捕取調べの結果ウェルネルゲルトヘル及びローゼン博士と云ふものなる事判明口を緘して自白せぬ

臺南聯隊除隊式

【臺南電話】臺南步兵第二聯隊の昭和四年後期兵役歩兵八十五名の除隊式を來る十九日午前九時より同聯隊營庭にて舉行二十二日發休暇除隊となつて午後九時四十一分發急行列車で出發の筈である

實業大會出席者 慰安會開催

【花蓮港電話】花蓮港街有志主催で十日午後六時半から昭和會館に於て實業大會に出席した花蓮港代

見參記………（五）

堀田交通局總長

明けっ放しだが 隙は見せぬ親分

磊落精悍な面構へ なか／＼切れさう

足を運ぶこと三度、やつと堀田親分をとらへ得た、一度は不在、一度目は會議中、三度通つて初老作戰、親分御多忙でいらしい。

× ×

名實丸の旅費の七〇%が若官の收入で賄立てられてゐるものとすれば辨道と逓信とは怪しいわけだ……で一〇、〇〇〇餘圓の歲入を堀田[illegible]分は[illegible]、且つ[illegible]といふことになる。午前が鐵道たれば午後は逓信と親分の椅子は二つ用意される。

[illegible]

× ×

天井を見て困居る、親分といつたつてドクシリと團體の大きいものとは定らない、大親分の大寒さんにせよ、死んだ協手さんにせよ、飲り大きい方ではないやうだ大隈さんもちつちやかつたが、堀田親分もお小さい。

× ×

親分お行儀はお宜しい方ではない足の置り場が時折肘掛椅子の肘の上になる、午餐でもするときは大テーブルの上に兩足を投り出すかも切れない、[illegible]を著くなんてケチなことはせない、親分明けつ放しでるてスキがない是龍之助的[illegible]

[illegible]

いな男にサーベルは危險だてんで首になつちまつた」

「今日は總長さんの首ぢやなくつてお顏でのを頂きに來たので す」

「物質な奴だな、どうだいサーベルは怖いかい」

親分丸顏だがギョロリと眼玉を廻轉させる

「總長さんを好い紳士にするとボク適役だと思ふ、すがね」

「おい俺のメンタルテストかい」

親分さんこんどは眼鏡を拭く。

「總長さんは工兵を卒へて[illegible]り出身に出直したさうですね」どうして特向を思ひ立つたんですと心境の變化てんですか、やはり[illegible]

[illegible]

ちめたさうですね」

「なに、チョット覗いて見ただけさ」

親分嬉しい顏である。

× ×

「總長さん、交通局の汽車はノロいやうですね」

「さうでもないぞ、平均時速二十八哩位は出てるだらう（平均が四十五粁、最高が七十粁、東部線の超特急つばめの最高九十粁から[illegible]水鐵道[illegible]から聽いた數字を思ひ出し、私は換算する）」士

臺が悪いんだ、レールから改良しなくちやね、無暗にスピードを出すと脫線する、ダイナチ動派してしまふからないぢやないか、臺中迄分かな、逆戻り一回轉でのをやる所がわるね」

と親分[illegible]

[illegible]

[illegible]佐々木[illegible]にお家の大事

とばかり「花蓮臺北間の電化問題なんてものはイニシアル・コストが鐵高となるので電化するとせば金額を消化せねばならないといった具合でイトも懇切に謄長を鈍かせて與る。

× ×

「總長さん、交通局はスポーツ界に於て斷然覇を唱へてなさうですが、親分たる總長さんのテニスはどんなものです」

「スッカリ老けになつちまつた」

親分老悴だと自らいふ。

「最近やられるゴルフとテニスとは運動量はどうです」

「貴見にテニスをやつて、水を浴びるのも惡かあないね」

貴見は鉛筆に水を浴びたやうな氣持ちしてオヴァー・ヘッドをスマッシュした氣持になつてサヨナラをする。堀田親分のやうな精悍な足取りで退き……

【寫眞は堀田總長】

（會田治平）

蘭陽に高女

巡視途上の知事へ歎願

【宜蘭電話】中瀨知事が宜蘭街到着後宜蘭神社に正式參拜をして郡役所官宜蘭郡役所に於て郡守の管内狀況報告やその他の後で宜蘭郡下の街庄長州會議員及び小公學校の[illegible]等三十餘名からなる蘭陽の地に高等女學校を設立して貰ひたいと云ふ陳情委員の訪問を受けたが先づ小島宜蘭街長より設立の理由を詳細に述べて敷地も既に二ヶ所に選定しあれば是非昭和八年度より之を實現さして戴きたい旨に中瀨知事の佐藤協議長に陳立委員からも衷心より[illegible]を以つて歎願したるに對し知事は

とそのことを得て陳情委員一同は引下がつたが宜蘭街に去る三月下旬ある人物もあり高等女學校の設立四萬を目標に着々と準備を進めて[illegible]についても官民の決心固く今後も市區改正の認可もうけたので大いに主張されるものと見られてゐる

笑ひの王様來朝に 『町の灯』の猛烈爭奪戰

上演權が二十萬圓に躍上る

【東京十日發電通】スクリーン界の大立物チャプリンの來朝が近づくと共に彼の主演する問題の「町の灯」の上映權を中心に[illegible]が火花を散らした松竹、日活、不二映畫の[illegible]競爭をやつて、その結果チャプリンの來朝と同時に「町の灯」を上演する權利を[illegible]

ふものは松竹、日活、不二映畫[illegible]六日會それに德通ひの奇利會社まで飛出したが結局配給は立石氏等の六日會に歸かつた上演價は金二十萬圓と言ふ日本映畫界未曾有の高値である

心中未遂を憤り 救助者を毆打

基隆の身投事件

【基隆電話】九日夜十時五十分頃基隆市日新町海岸通り斜坂附近から五十米程隔つた海岸で一組の内地人男女が心中を圖り苦悶しているのを岸壁に[illegible]中の[illegible]中の艀夫が發見その中支那人艀夫[illegible]（三[illegible]）が[illegible]まず艀から飛込み漸く兩名を岸まで救ひ上げた所心中の男女は醉を述べる所か却つて怨み罵の果て男は有合ふ棍棒を以つて[illegible]

なりとするのを邪魔する心外者とサン／＼に打擲そのまま行方を晦ましてしまつた飛んだ災難に遭つたと見は濡れ鼠のまま水上署に事件の顚末を屆出たので同署では目下[illegible]命が救助として[illegible]中であるが心中未遂の男女は目下[illegible]になつてゐるが[illegible]夫の話では[illegible]理髮人らしいとのことである

末廣博士逝去

【東京十日發電通】東大工學部教授工學博士末廣恭二氏は去る三月九日歐米より[illegible]小石川[illegible]町の自邸で療養中であつたが九日午後八時遂に逝去した

（特別廣告）

長男信一郞儀病氣療養中の處藥石不相叶十日午前五時死去致候間生前厚誼各位に謹告仕候

追而告別式は來る十三日午後二時三十分より臺北市三橋町葬儀場に於て佛式を以て執行可仕候

昭和七年四月十一日

臺北市樺山町四番地の二五

父　田中憲義

親戚代表　中村治二

友人總代　八田與一

　　　　　檜垣元秀

　　　　　石田榮一

　　　　　漢田輝平

會葬御禮　阪東武雄　親戚一同

美容の夕

入場無料

堀口女史出演

外三十餘名助演

美容女學校理事長 美容世界[illegible] 美容協會理事

四月十一日午後六時

鐵道ホテル

新美容モデル二十有餘 美容と舞踊 モンマルトル研究所 有志 市[illegible]村

漢文 臺灣日日新報

滿鐵正副總裁更迭 植民地人事行政暴狀 民政黨將糾彈政府

十日東京電。民政黨對於最近內田。江口滿鐵正副總裁更迭。政府失態。植民地人事行政所關政府暴狀。頗爲憤慨。幹部間。斯此政府之暴狀失態。對於重大之滿蒙經營。植民地統治上。到底不可默過。近將開正式幹部會。與委員具體的調查。五月特別議會。以本問題。將徹底的糾彈政府云。

會議又將決裂 英美公使居中斡旋 結局修正第一案字句

九日上海電。九日停戰本會議。午後五時開會。所殘唯一問題之我軍撤收時期。繼續討議。即對于七日本會議所得三案之我代表請訓。我政府採用第一案。但以上海及上海附近狀態平靜。我僑民生命財產。得以十分保護時。則期於六箇月或其以前到來。是時乃撤收于一月二十八日以前之線。就日本解明案討論。中國主張發第一案解明。難爲改成。然六箇月須更短縮。拉選我解明字句及文章。且提出代案。我代表拒絕代案之上。繼續討議。會議又將決裂。是時南京派英公使。及美公使兩氏。各發言爲之斡旋。繼續討議。結局中國屈伏。第一案字句略爲修正。約請訓於國民政府。我國許最後案之修正與否。頗爲重大。將我態度保留。次回決定十一日午後三時開會。六時四十五分散會。

九日回訓乃最後案 雖一步亦不讓

九日上海電。我代表部。依帝國政府意向。九日回訓乃最後案。一步亦不可讓步。中國非法字句。修正雖少。能否認否。午後七時起。將於公使館協議。七時四十分終了。會議經過及修正點。報告于政府。同時就此處理方請訓。

中國要求削除字句 中立國亦居中妥協 結局一部訂正

九日上海電。九日會議。加於第一案之修正要點。同案中關日本僑民生命財產。並生業之保護。至得安心之時期。日本軍於一月十八日以前云々之字句。中國要求削除。右之字句。若照字義解釋。則日美人間個人的之爭。或日本人旅行者。受土匪迫害等。即與日本軍以永久駐兵於中國之口實。中立國居中協議結果。以一般的字句。表現原文意味。日本人對正爲外國人云。

最難關產業開發費 內務省三千餘萬圓 農林五百三十萬圓

十日東京電。追加豫算復活要求交涉最大難關之產業開發費。九日藤井主計局長。川原田內務次官。石黑農林次官之間。屢次折衝。農林省二百五十萬圓之復活要求。惟復活三十萬圓。內務省要求千六百萬圓。大約六、七百萬圓可以了事。故產業開發費總額。內務省三千一、二百萬圓。農林省五百三十萬圓。然此外別途設議之分。大藏省決定承認者。乃

一、思想善導取締費九十餘萬圓。

一、滿蒙對策調查費十六七萬圓。

其他計八、九百萬圓。赤字公債增加。赤字公債總額一億五千一、二百萬圓。加追加豫算之本年度豫算總額約達十五億四千萬圓。追加豫算計數整理後。十二日定例閣議將上程云。

犬養首相欲起用 山本条太郎氏 爲滿鐵總裁

十日東京電。犬養首相。決定起用山本条太郎氏爲滿鐵總裁。九日午後八時半。邀山本氏到其官邸。促同氏蹶起。山本氏約欲考慮而辭去。犬養首相雖遣軍部反對。亦決意欲從同氏蹶起。結局或見山本氏之就任也。

學良招宴 調查外人

九日北平電。中國調查委員。衛軍聊一行。九日午後三時二十分發天津。同六時十五分。到着當地。由張學良氏歡迎。入北京旅館。市中懸國旗。國歡迎幕。有「斷不屈服暴力」「中國民爲生存」「與日本軍國主義戰」等之字幕。廣範圍交通中止。學良於十日午後。在大總統府懷仁堂。開晚餐會。招待一行。表示第一次意志云。

調查委員 將訪日本

九日北平電。調查委員一行。十五日當地發。由奉山線入滿洲。視察滿鐵。吉林。北滿。洮昂。四洮等滿洲國土要鐵道各地。按五月上旬。經由朝鮮或大連。由海路正式訪問日本。

總督乘自動車及轎 橫斷中央山脈 由知本歷大武入恒春

南總督。十一日。由臺東到知本溫泉。在同地過夜。十二日。發知本途中利用自動車與轎。一舉橫斷中央山脈。入恒春。是晚到四重溪。宿在該地。是蓋因知本。大武間自動車道路。已得通行。而太田總督。由東臺灣。向南部一周。至大麻里八里之間。乘轎至中間地點之大武。凡費一日間。不得不在同地過夜。然自昨年十二月十九日。大麻里大武間自動車開通。臺東。大武直通道路全竣。是以南總督十二日得由知本溫泉。乘自動車。直至大武。由同地乘轎。沿海岸。經牡丹灣。再乘自動車。橫斷中央山脈。到四重溪也。但自動車道路。皆屬海濱。或溪底急造之路。若值雨期。濁水流入。頗見危險處々散見熟官。蕃人。栽林投樹。修理。總督一行之通行路。又揀金子大武支廳長談。太田前總督巡視之時。宿在大武。殊形混雜因自動車道路開通結果。僅一日間。獲至四重溪。便莫大焉。該道路之完成。出於兒玉廳長督勵。與蕃人熱心務役之賜云。

在花蓮港 開茶話會

南總督。於午後二時。招待花蓮港廳下主要官民百餘氏。在昭和記念會館。開茶話會。總督敘禮大要如左。本島東部地方。其發達程度。互不般。較西部地方猶遲着。由其地理的事情觀之。實不得已。然依官民一致之努力。此自然的困難。得漸克服。近年來益形發達。實堪同慶。今也蘇花道路完成。米崙築港。工事既進。海陸相並。爲東部開發之基。大就其產業言之。農耕面積。逐年增加。伎倆進步。生產增大。千古之美林。堪稱之爲本島寶庫。礦產又豐。一面礦業之埋藏。貴人而知今後之開拓。期待實大且鳳閣廳下內。臺蕃人間融和至誠。敎育一般普及。理蕃政策得宜。無一人不沐聖恩。闔此事於本廳之發達上。信有偉力。不勝欣喜。要之當廳概在發展途上。活潑新興之氣象彌漫。且建設事業。非一致和合。以不撓不屈之精神當之。自不能收此美果。期廳下官民各位。和衷協力。以完此大患之利。進而圖其繁榮。資本島發達。國家興隆幸甚。對此。淺野廳長。述謝辭大要如左。本廳對於築港。南北縱貫道路。河川整理。砂金事業。法院設置。中學校設置等。希望賀多。又如天然勝景。加以人工。紹介于天下者。非廳下官民。協力一致爲之不可。本廳雖屬貧瘠之地。亦希望總督閣下多大鞭撻之也。

總督一行 抵玉里 投宿錦城館

總督一行。搭午後三時二十八分花蓮港發臨時列車。沿道各驛受移民村民。戒蕃人。多數迎送。於同七時二十分。抵玉里驛。同二十七分。總督投宿錦城館。

欲使絕滅抗日運動 確保上海永久安全 時局委員會決議

九日上海電。上海官民代表者所組時局委員會。九日午後二時。開緊急會議。

一、使中國政府。絕滅一切抗日運動。

一、確保國際都市上海之恒久的安全。

決定建議此二項。上申於我政府軍部。

政府古米 五十萬石 決定買換

九日東京電。農林省。去九日午前十時。在農相官邸開省議。協議目下米穀政策。決定政府所有古米五十萬石買換。今回不由生產地買上。欲從東京。大阪。神戶。名古屋諸消費地買上。十一日欲開米穀委員會。與外米輸入之件。同時附議。

特別高等警察機關 本島擴充費四萬圓 人員計增加二十五名

九日東京電。關於特別高等警察機關擴充案。內地及臺灣。朝鮮。關東州。自客年已得成案。以追加豫算要求中。去七日閣議。查定告終。因財政難。各行半減。而對臺灣要求額十萬六千圓。僅承認四萬圓。削除六萬圓。該增加人員。即爲二名。（內二名派遣于福州及厦門爲特務）。島內八警察署各置警部補一名。計八名。巡查十四名。合計增員二十五名。又內地亦充購入防彈甲。及拳銃等費。臺灣則主充用于旅費。增進活動能力。從來旅費豫算不足。致活動不能如意。今回依該豫算。得以積極的活動云。

中瀨知事 視察蘇澳港

中瀨臺北州知事。送南總督至州境界。在大濁水溪一泊。去九日午前八時。視察同所蕃屋後。驅自動車視察南澳東澳後。下午二時抵蘇澳郡役所。巡視同所及庄役場。小公學校漁港。是晚宿于壽旅館。十日午前八時三分。發蘇澳驛。視察羅東。于午抵宜蘭女子公議堂。開招待州下官民茶話會云。

西澤臺北市尹 視察附屬官衙

西澤臺北市尹。爲取事務引繼終了。欲巡視附屬官衙。去九日午前中。視察大和町公設質舖。下午即草山水道事務所。沙轆山下第三水源地。薄暮歸北。

喜多孝治氏 到臺南 受歡迎詳誌

元臺南州知事。現代議士喜多孝治氏。去九日朝七時快車蒞南。到驛迎接者。有今川知事。岩槻高工校長。田中法院長。石橋檢察官長。菱村市尹。其他中學校長。奏任官。民間則有富地。宮木。黃欣。許廷光諸氏。下車後直赴知事官邸少憩。旋往參拜臺南神社。巡視州廳。及各新施設要所。市中諸處。正午臨後援會員主開之招待午餐會。下午四時。順開報告演說會。由津川前代議士。致開會辭。大山崎建築組合主事。談選舉雜感。黃欣氏說述人所觀之選舉。以希望許多人參政爲結論。於是喜多代議士登壇。先向應援者及諸者知敘禮。繼論本國刻下之現狀。與露國及中華之軍力。本國之軍備。英美國聯之態度與衛策。而以我國民協力打開難局爲結論。至六時閉會。聽衆無慮六七百人云。

破獲南投草屯命案 加害者通其離緣妻 慮被所害先下毒手

臺中州南投郡草屯庄隣坑民。本年一月中旬。舉發見有一被慘殺死體。被加害者。皆不明爲誰。爲是州刑事課。督勵各郡警察課。搜索犯人。能高郡警察課員捜索中。探知死者爲大甲郡梧棲人陳慶南。年二十七。現住能高郡埔里街李氏玉里家。賣豆腐自一月中旬。欲往同郡魚池方面。其後踪跡不明。爲是因搜索同人行徑及調查所穿之衣及其他等悉與前記被死屍體相符。乃更調查同人關係者及朋友。就蒐集諸證據。遂拘嫌疑加害者陳興旭。年四十八。嚴究結局。遂自白其係所殺害者。原因慶南自昭和六年四月中旬。入贅于埔里街人陳氏牡丹。年二十七。至十一月頃。與其居住不睦。至與牡丹離緣。當時牡丹。與同街人。陳興起有染。事被慶南知覺。慶南念及與牡丹以前之故。不能與牡丹時常來往。故設計逐余出門。常漏出怨恨之言。云欲殺興起等恨。事被興起聞知慮被慶南所害。即設對慶南。詐稱國姓庄某女。欲嫁一婿。余當代爲執柯。去一月十五日。率慶南赴國姓庄進發。途至草屯山內。即自後用扭。擊斃慶南。燒慶南之離緣妻牡丹亦有共犯。現拘押在嚴究中。該事件發生後。同郡木橋司法主任。森永。良木兩刑事。閱三箇月間。殆不眠不休。努力蒐集諸證據云。

基隆暖々橋 近將架設 工事三千五百圓

基隆郡七堵庄暖々橋。昨年被洪水流失。庄民非常不便。陳情架設。已全前報。其後庄役場。決定補助金千三百圓。該地有志寄附金七百圓。合其他炭礦會社寄附金。計三千五百圓。將於近日中。興工架設。闊橋柱以鐵筋混凝土。其餘木造。長百三十二尺。巾十二尺云。

火燒竹屋一棟

嘉義郡民雄庄江厝店人徐登發之家。去八日午後四時五十分。突然出火。庄民出救。至同五時十分撲滅。竹造住家一棟全燒。損害約百圓。火因爲徐母賴氏罔。年五十二。火燒當日清潔廢芥。被延及云。

期米業者被拘

臺南市南水町人。現在嘉義市元町五丁目。營株式及期米業。蔡獻猎。年三十三。去八日。被嘉義署召喚。訊問後。留置在司法室。內容關係詐取引者。詐領金錢甚巨云。

墨西哥丸 指定爲臺比間 定期航路船

大阪商船定期墨西哥丸。五千七百八十五噸。去七日載往比島內地人乘客二十四名。入高雄港。同下午五時出港。向比島。又該船近將指定爲基隆。高雄。比島。馬尼拉間命令定期航路船云。

竊犯送檢察

北港郡四湖庄飛沙字飛沙人吳在。年二十九。無職前科三犯。三月二十二日被斗南刑事捕住。嚴重取調結果。發見同人自昨年一月三十日起。至昭和七年三月二十日之間。在嘉義市虎尾郡及北港郡下各處。偷取人家山羊。雞。與服類。共三十四件。金額達二百餘圓。八日移送嘉義檢察局待罪。

見警官追至 躍入溪中 賭徒溺死

北港郡北港街北港人吳金鐵之弟吳丁茂。年二十。月八日午後四時頃。在北港街家畜市場附近賭博中。被警官襲圍。一時倉皇急跳入北港溪。欲逃往南岸。泳至溪中。因力不足溺死。

岡山公兒童 歸途溺死

岡山郡岡山庄後協人許發之長男。許瑞泰。年九。現岡山公學校第二年生。八日放課後。下午二時四十分。就歸途。至去同校西方約五十間。欲涉阿公店溪。同溪淺處不過一尺。不料該溪。被前回溪水激流成渦。有深六尺餘者。竟遂陷落該處。被他兒童發見。報于同校。比職員總動員。馳到現場救起。施以人工呼吸。一方延醫師救治。已無效云。風聞初扮起時。稍有脈動。因十四分間後。醫師始到。或云遲於醫術救治。亦未可知。或云該溪輒使人溺死。如去年在其附近。亦有一生徒溺死云。

採金中石墜 被壓重傷

臺陽礦業瑞芳工場。臺林公司坑口溪底。每日洗金者多。去八日午後一時五十分頃。有瑞芳庄焿子寮一五五番地。陳坤玉。年二十二。正洗金中。忽由背後山上。墜落岩石。被壓重傷。人事不省云。

基隆

歸途參拜

中瀨州知事。巡視蘭陽地方。歸途於十一日午後一時二十三分。到基隆郡澳底驛。參拜同地北白川宮殿下上陸御遺跡地。

吐血變死

基隆市元町二丁目五十九番地。賴天送家。去八日夜。有瑞芳庄焿子寮十二番地。王雞年三十五來泊。翌九日午前五時頃。突然吐血多量。隨即絕息。

臺南

支部長定

臺灣放送協會臺南放送局成立。臺南支部長一缺。自後。久在物色中。苦未得適當人物。今回聞臺南郵便局長八代豐吉氏。將辭現職。即就斯任。殆已內定云。

罰拘廿天

既報臺南市鄭子寮楊先化於去七日。挾利刃至老松町楊某家。無理取鬧。爲明治町派出所警官所捕送署一節。去九日朝臺南警署富井司法主任。特召楊某詢問事之經過。並呼先化嚴加戒告。卽決拘留二十天。以儆其後。

詩壇

宿川家　謝雪漁

新蒲流來水猶淸。雄兎雌爰念此生。鼠食黍苗無活氣。鷄鳴風雨有愁聲。視天喜少步々態。睥睨悲多皆々情。誰向考槃阿澗洛。素絲良馬子千旌。

仍連川毛詩。婉而不露。

母鷄行

母鷄啼雛啓剝々。晨夕庭中群粥々。蛙蟲莪麥雛無多。得食猶欣可充腹。黑影翻飛高戾天。似苦鷹鳥來飢虎。短喙如鉤爪如鐵。眼中那猛無肥隣。柔雛睹遊顧而樂。挾下逃空恣攫搏。母鷄逐奔々逐雛。怎奈鳥強母鷄弱。搜雛高去投前林。母鷄望哀傷厥心。點檢群雛如昔詘。宜防時有猴梁侵。

此詩與野川黃雀行。病鴟行等。同屬寄託。傷弱小之被侵也。　潤菴漫評

全島聯吟大會（第二日首唱）

屯山積雪　文韻　詞宗　選

左七右四三　呂傳琪

紗帽瓊花綴。輝連淡水濱。來牛巢太古。冷逼寺凌雲。稻市年豐兆。盧洲月色氛。王屏官渡外。巻帙給斜曛。

右九　黃菊如

萬壑凝陰氣。寒侵淡渚雲。屯峰銀滿積。星碧白平分。

左十右十五　高雲漢

瓢冒迷據怪。晶瑩映之。櫻花爭獻瑞。纓帶句紛々。六出氣氤氳。麟鳳不厭勤。鶴來渾一色。梅尚遜三分。高士酣清夢。觀音腳春芸。向天池外路。點々冷斜曛。

右十　王了庵

郊同連十里。一望稻塵氛。玉壓峰頭樹。猶翻石岭雲。稻江寒氣迫。草嶺曙光分。訪戴來王子。助吟伏酒軍。

右十一　劉岩

皎々屯家望。風先淡北聞。表呼鄭掩映。呈瑞下繽紛。冷度稻江月。光侵草嶺雲。詩情無限好。...

漢文臺日案內

醫 ... 藥 ... 雜 ... 販賣 ... 學生服・カバン・

欲買眞珠請由原產地

眞珠

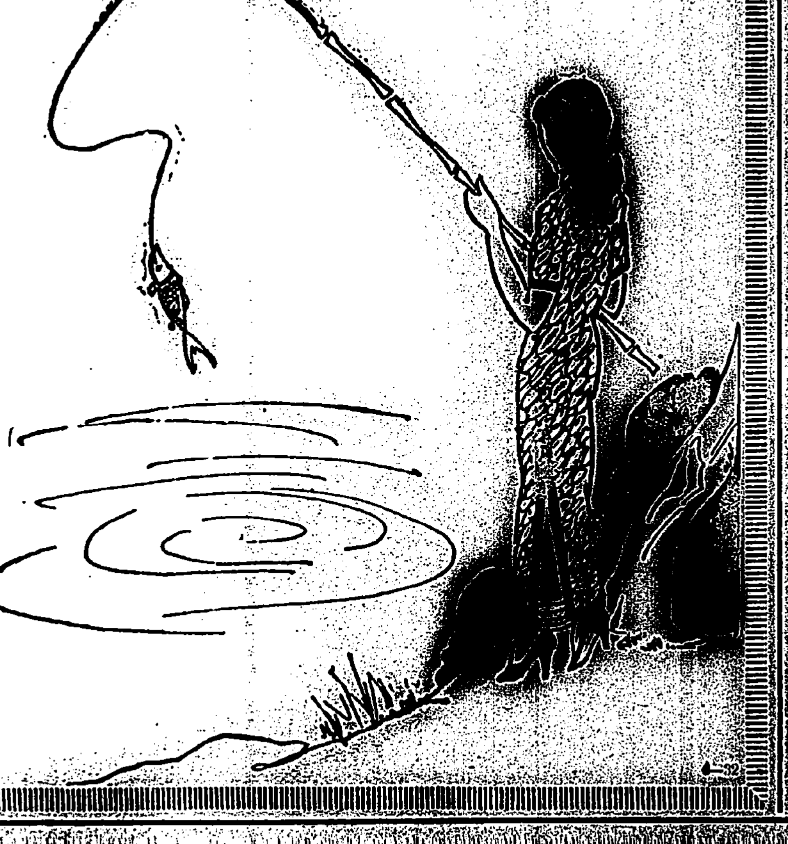
志摩眞珠養殖場

夏物到著 男洋服地 女洋裝料 時式花布其他一切減價賣出

張亦泰商行

臺北市太平町

登錄商標



釣魚固樂

烹魚而用味の素

晚餐其樂更甚

近有假貨頗多 請認明眞商標

宮內省御用達 味の素本舖 鈴木商店